EPSON

# MC-5000
# スタートアップガイド
## Startup Guide





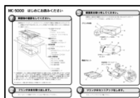

- 本書はプリンタの近くに置いてご活用ください。
- プリンタソフトウェアは、必ず本書の手順に従ってインストールしてください。それ以外の手順では正常にインストールできません。
- 本書にない情報については、プリンタソフトウェアCD-ROMに収録されているユーザーズガイド(PDFファイル)をご覧ください。

MAXART
μ-CRYSTA
マックスアート・ミュークリスタ


4012828-02
C01

# 取扱説明書の種類と使い方

本製品には次の取扱説明書が付属しています。



## はじめにお読みください

同梱物の確認、保護具の取り外しなど梱包箱を開けてから、最初にやるべきことを説明しています。プリンタを梱包箱から取り出す際にお読みください。




## スタートアップガイド　（本書）

プリンタ本体の準備、プリンタドライバのインストール、印刷の手順などプリンタを使用するための情報が記載されています。
本製品を安全にご使用いただくための注意事項、およびサービスサポートのご案内が記載されています。製品の設置およびご使用の前に、必ずご一読ください。




## ユーザーズガイド

プリンタの機能、操作方法など本プリンタを使用していく上で必要となる情報が詳しく記載されている説明書です。ご使用の目的に応じて、必要な章をお読みください。
また、各種トラブルの解決方法なども記載されています。「印刷できない」などのトラブルでインフォメーションセンターなどにお問い合わせいただく前に、お読みください。

ユーザーズガイドは、製品添付のプリンタソフトウェアCD-ROMにPDF（Portable Document Format）ファイルとして収録されています。このファイルをお読みいただくには、Adobe社のAcrobat Readerが必要です。詳しくは以下のページをお読みください。
☞ 本書「ユーザーズガイド（PDFマニュアル）の見方」10ページ

# 安全にお使いいただくために

もくじは8ページにあります

**本製品を安全にお使いいただくために、製品をお使いになる前には、必ず本書および製品に添付されております取扱説明書をお読みください。本書および製品添付の取扱説明書は、製品の不明点をいつでも解決できるように、手元に置いてお使いください。**
**本書および製品添付の取扱説明書では、お客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、危険を伴う操作・お取り扱いについて、次の記号で警告表示を行っています。内容をよくご理解の上で本文をお読みください。**

⚠警告　この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

⚠注意　この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

また、お守りいただく内容の種類を次の絵記号で区分し、説明しています。内容をよくご理解の上で本文をお読みください。

| | |
|---|---|
| （禁止記号） | この記号は、してはいけない行為（禁止行為）を示しています。 |
| （分解禁止記号） | この記号は、分解禁止を示しています。 |
| （濡れ手禁止記号） | この記号は、濡れた手で製品に触れることの禁止を示しています。 |
| （水濡れ禁止記号） | この記号は、製品が水に濡れることの禁止を示しています。 |
| （電源プラグ記号） | この記号は、電源プラグをコンセントから抜くことを示しています。 |

## ● 安全上のご注意

⚠警告

**煙が出たり、変なにおいや音がするなど異常状態のまま使用しないでください。**
感電・火災の原因となります。
すぐに電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いて、販売店またはエプソンの修理窓口にご相談ください。
お客様による修理は危険ですから絶対にしないでください。

**取扱説明書で指示されている以外の分解や改造はしないでください。**
けがや感電・火災の原因となります。
安全装置が損傷し、プリントヘッド部分の異常過熱・感電などの事故の危険があります。

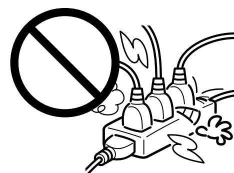
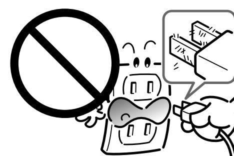
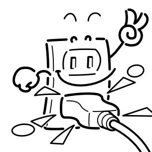
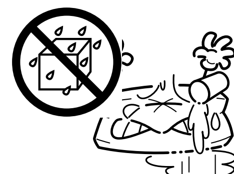
**表示されている電源（AC100V）以外は使用しないでください。**
指定外の電源を使うと、感電・火災の原因となります。

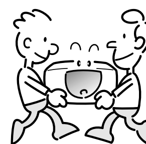
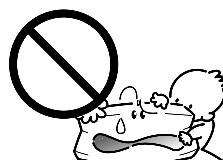
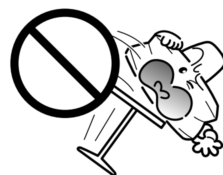
**濡れた手で電源プラグを抜き差ししないでください。**
感電の原因となります。

**破損した電源コードを使用しないでください。**
感電・火災の原因となります。
電源コードを取り扱う際は、次の点を守ってください。

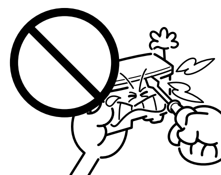
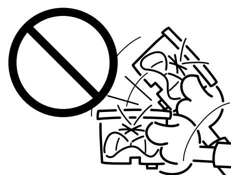
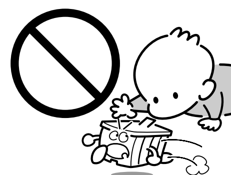
- 電源コードを加工しない
- 電源コードの上に重い物を載せない
- 無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったりしない
- 熱器具の近くに配線しない

電源コードが破損したら、販売店またはエプソンの修理窓口にご相談ください。

| ⚠警告 | |
|---|---|
| **電源コードのたこ足配線はしないでください。**<br>発熱し火災の原因となります。<br>家庭用電源コンセント（AC100V）から電源を直接取ってください。 |  |
| **電源プラグの取り扱いには注意してください。**<br>取り扱いを誤ると火災の原因となります。<br>電源プラグを取り扱う際は、次の点を守ってください。<br>•電源プラグはホコリなどの異物が付着したまま差し込まない<br>•電源プラグは刃の根元まで確実に差し込む | <br> |
| **通風孔など開口部から、内部に金属類や燃えやすい物などを差し込んだり、落としたりしないでください。**<br>感電・火災の原因となります。 |  |
| **異物や水などの液体が内部に入った場合は、そのまま使用しないでください。**<br>感電・火災の原因となります。<br>すぐに電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いて、販売店またはエプソンの修理窓口にご相談ください。 |  |

| ⚠注意 | |
|---|---|
| **本製品は重い（本体重量約22kg）ので、開梱や移動の際は1人で運ばないでください。**<br>必ず2人以上で運んでください。 |  |
| **小さなお子さまの手の届く所には、設置、保管しないでください。**<br>落ちたり、倒れたりして、けがをするおそれがあります。 |  |
| **不安定な場所（ぐらついた台の上や傾いた所など）に置かないでください。**<br>落ちたり、倒れたりして、けがをするおそれがあります。 |  |
| **他の機械の振動が伝わる所など、振動しがちな場所には置かないでください。**<br>落下によって、そばにいる人がけがをするおそれがあります。 |  |
| **湿気やホコリの多い場所に置かないでください。**<br>感電・火災のおそれがあります。 |  |
| **本製品の上に乗ったり、重い物を置かないでください。**<br>特に、小さなお子さまのいる家庭ではご注意ください。倒れたり、壊れたりしてけがをするおそれがあります。 |  |
| **本製品の通風孔をふさがないでください。**<br>通風孔をふさぐと内部に熱がこもり、火災のおそれがあります。<br>次のような場所には設置しないでください。<br>•押し入れや本箱など風通しの悪い狭い所<br>•じゅうたんや布団の上<br>•毛布やテーブルクロスのような布をかけない<br>また、壁際に設置する場合は、壁から10cm以上のすき間をあけてください。 |  |

| ⚠注意 |
| --- |
| **連休や旅行などで長期間ご使用にならないときは、安全のため必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。** |
| **本製品を移動する場合は、安全のために電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜き、すべての配線を外したことを確認してから行ってください。** |
| **電源プラグは、定期的にコンセントから抜いて刃の根元、および刃と刃の間を清掃してください。**<br>電源プラグを長時間コンセントに差したままにしておくと、電源プラグの刃の根元にホコリが付着し、ショートして火災の原因となるおそれがあります。 |
| **電源プラグをコンセントから抜くときは、必ず電源プラグを持って抜いてください。**<br>電源ケーブルを引っ張ると、ケーブルが傷付いて、感電・火災の原因となることがあります。 |
| **各種コード（ケーブル）は、取扱説明書で指示されている通りの配線をしてください。**<br>配線を誤ると、火災のおそれがあります。 |
| **インターフェイスカードやオプション製品を接続するときは、必ず本機の電源スイッチをオフにしてください。**<br>感電の原因となることがあります。 |
| **インクカートリッジを交換するときは、インクが目に入ったり皮膚に付着しないように注意してください。**<br>目に入ったり皮膚に付着した場合は、すぐに水で洗い流してください。そのまま放置すると目の充血や軽い炎症をおこすおそれがあります。万一、異状がある場合は、直ちに医師にご相談ください。 |

| ⚠注意 | |
| --- | --- |
| **インクカートリッジを分解しないでください。**<br>分解したカートリッジは使用できません。また分解すると、インクが目に入ったり皮膚に付着するおそれがあります。 |  |
| **一度取り付けたインクカートリッジは強く振らないでください。**<br>強く振ったり振り回したりすると、カートリッジからインクが漏れることがあります。 |  |
| **インクカートリッジは、子供の手の届かないところに保管してください。また、インクは飲まないでください。** |  |

# 本書の構成

詳しいもくじは次ページにあります

Windowsでお使いの方のみお読みください。 Win

Macintoshでお使いの方のみお読みください。 Mac

# もくじ

# ユーザーズガイド（PDFマニュアル）の見方

ユーザーズガイドは、本機の詳細な情報について記載されたマニュアルです。ユーザーズガイドは電子マニュアルとしてPDF（Portable Document Format）ファイルの形式で「MC-5000 プリンタソフトウェアCD-ROM」に収録されています。

## ● PDFマニュアルを見るためには

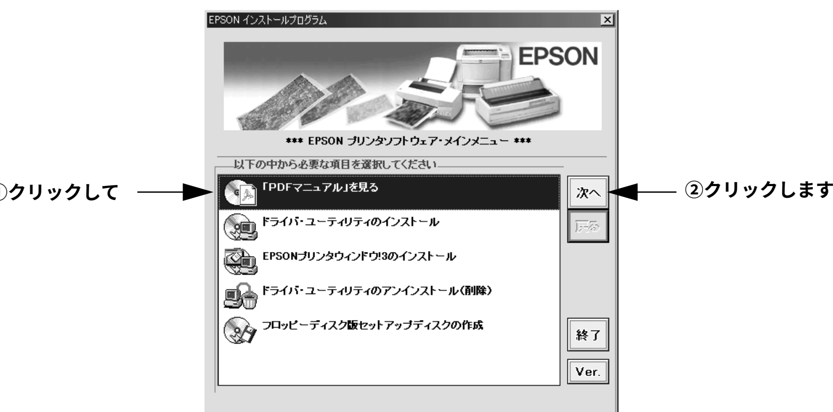
「MC-5000 プリンタソフトウェアCD-ROM」に収録されている「ユーザーズガイド」はPDFファイルの形式で作成されています。このPDFファイルを開くためには、「Adobe Acrobat Reader」というソフトウェアが必要です。ご利用のコンピュータにAcrobat Readerがインストールされていない場合は、画面の指示にしたがってインストールを行ってください。「MC-5000 プリンタソフトウェアCD-ROM」にはAcrobat Readerも収録されています。




## ● WindowsでのPDFマニュアルの見方

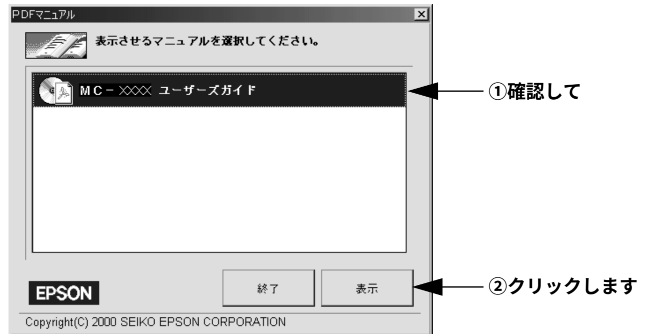
1. **Windowsを起動して、「MC-5000プリンタソフトウェアCD-ROM」をコンピュータにセットします。**

2. **次の画面が表示されたら［PDF マニュアルを見る］をクリックして［次へ］ボタンをクリックします。**
   この画面が表示されない場合は、［マイコンピュータ］の CD-ROM アイコン内の［Epsetup］アイコンをダブルクリックします。



**3** **［MC-5000ユーザーズガイド］が選択されていることを確認して［表示］ボタンをクリックします。**

Acrobat Reader が起動して MC-5000 ユーザーズガイドが表示されます。





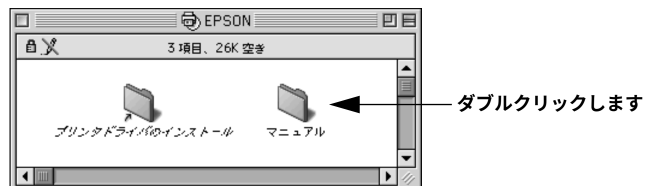


**ご利用のコンピュータにACrobat Readerがインストールされていない場合は、Acrobat Readerのインストーラが起動します。インストーラの画面の表示に従ってインストールを実行してください。**

## ● MacintoshでのPDFマニュアルの見方

**1** **Macintoshを起動して、「MC-5000プリンタソフトウェアCD-ROM」をコンピュータにセットします。**

**2** **［マニュアル］フォルダをダブルクリックします。**




**3** **［MC-5000ユーザーズガイド］ファイルをダブルクリックします。**




ポイント

Acrobat Readerがインストールされていない場合は、最初に[Acrobat Reader]フォルダをダブルクリックして開き、[Installer]アイコンをダブルクリックしてインストールを実行してください。インストールは画面の表示に従ってください。




ダブルクリックします

4 Acrobat Readerが起動し、MC-5000ユーザーズガイドが表示されます。

# ユーザーズガイドについて（CD-ROM収録）

# 本書中のマーク、表記について

## マークについて

本書中では、いくつかのマークを用いて重要な事項を記載しています。マークが付いている記述は、必ずお読みください。なお、それぞれのマークには次のような意味があります。




**この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。**




**この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。**




**この表示を無視して誤った取り扱いをすると、プリンタ本体が損傷する可能性が想定される内容およびプリンタ本体、プリンタドライバやユーティリティが正常に動作しないと想定される内容、必ずお守りいただきたい（操作）を示しています。**




**補足説明や知っておいていただきたいことを記載しています。**




**用語の説明を、欄外に記載していることを示しています。**



**関連した内容の参照ページを示しています。**

## Windowsの表記について

Microsoft® Windows® 95 Operating System 日本語版
Microsoft® Windows® 98 Operating System 日本語版
Microsoft® WindowsNT® Operating System Version4.0日本語版
Microsoft® Windows® 2000 Operating System 日本語版

本書中では、上記各オペレーティングシステムをそれぞれ、Windows95、Windows98、WindowsNT4.0、Windows 2000と表記しています。また、Windows95、Windows98、WindowsNT4.0、Windows 2000を総称する場合は「Windows」、複数のWindowsを併記する場合は、「Windows95/98/NT4.0」のようにWindowsの表記を省略することがあります。

## 掲載している画面について

お使いの機種により表示される画面が異なる場合があります。

1

# 本機の紹介

ここでは、本機の特長や各部の名称について説明をしています。

# 本機の特長

**本機はA3ノビサイズの用紙に対応したフォトマッハジェット・カラープリンタです。さらに磨きをかけたEPSONのフォトマッハ技術により肌の質感から微妙なグラデーションに至るまで、まさに「写真高画質」と呼べる美しい印刷が可能です。**

**本機の主な特長は次の通りです。**

## ●色あせにくい高画質印刷を実現

新開発6色インクと専用紙の組み合わせにより優れた耐光性を実現しています。写真の印刷はもちろん、店舗のディスプレイ・POP・ポスターなど活用の場が広がります。

## ●さまざまな用紙の種類に対応

高画質印刷を実現するために、マット紙、光沢紙、写真用紙などの専用紙を用意しています。さらに、絵画のような質感を持った用紙を用意。新しいアートの世界を表現することもできます。

## ●ハガキからA3ノビサイズまでの単票紙に対応

ハガキからA3ノビサイズの用紙に印刷可能です。デザイン画やカンプ、POPなどの制作に威力を発揮します。

## ●多彩な給紙経路

給紙には用紙カセット方式を採用しています。オプションのダブルカセットユニットを装着すれば、異なった用紙種類・サイズの用紙を簡単に切り替えて使用できます。さらにプリンタの手差し給紙によりA3ノビサイズより長い用紙や厚紙へも印刷することができます。

## ●大容量インクの搭載

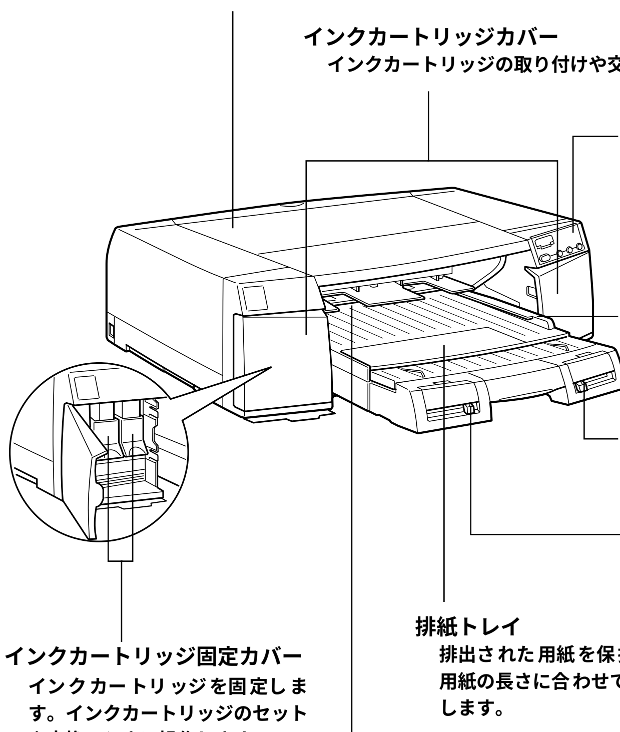
独立した大容量インクカートリッジを搭載しています。使い切ったカートリッジだけを交換できるため、低ランニングコストを実現しています。

## ●PostScriptプリンタとして使用可能

ソフトリッパー Pro（型番：MC70SR）により、PostScrptプリンタとして使用できます。

# 各部の名称と働き

## ● 本体正面



**プリンタカバー**
プリンタ内部の状態を確認するときに開けます。
通常は閉めて使います。

**インクカートリッジカバー**
インクカートリッジの取り付けや交換時に開けます。

**操作パネル**
スイッチとランプがあります。
☞ 本書「スイッチとランプについて」21 ページ

**固定エッジガイド（前）**
前から手差し給紙をする場合に、用紙の右端を合わせます。

**［用紙種類］スイッチ**
用紙カセットにセットした用紙の種類に合わせます。

**［用紙サイズ］スイッチ**
用紙カセットにセットした用紙サイズに合わせます。

**排紙トレイ**
排出された用紙を保持します。
用紙の長さに合わせて引き延ばします。

**インクカートリッジ固定カバー**
インクカートリッジを固定します。インクカートリッジのセットや交換のときに操作します。

**手差しスロット（前）**
前から手差し給紙をする際に、印刷する面を下にして用紙をセットします。

## ● 本体背面


固定エッジガイド（後）
後ろから手差し給紙をする場合に用紙の左端を合わせます。
エッジガイド
用紙がずれないように、用紙の右端に合わせます。
電源コード
AC100Vの電源に接続します。
USBインターフェイスコネクタ
USBケーブルを接続します。
パラレルインターフェイスコネクタ
パラレルケーブルを接続します。
手差しスロット（後）
後から手差し給紙をする際に印刷面を上にして用紙をセットします。
用紙経路カバー
用紙が詰まったときに開けます。
通常は閉めて使います。
コネクタカバー
オプションのインターフェイスカードを取り付けるときに外します。

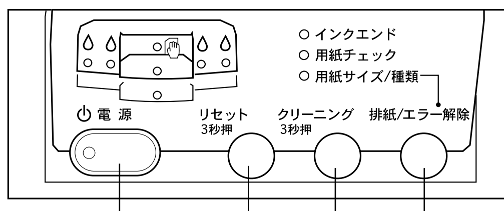

## ● 本体内部


キャリッジ/プリントヘッド
左右に移動し、インクを用紙に吐き出して印刷を行います。
電源オフ時は内部右側に収納されます。
固定エッジガイド
用紙の右端を合わせます。
エッジガイド（後）
用紙がずれないように、用紙の後端に合わせます。
エッジガイド（左）
用紙がずれないように、用紙の左端に合わせます。
紙押さえローラ
用紙が同時に複数枚給紙されないように、セットした用紙サイズに合わせて使います。
用紙カセット延長部
A3/A3ノビサイズの用紙をセットするときに引き出します。

# スイッチとランプについて

**操作パネル上のスイッチ操作により、各種機能の設定や実行ができます。また、操作パネル上のランプによりプリンタの状態を知ることができます。**

## ● スイッチ




### ①[電源]スイッチ

プリンタの電源をオン/オフにします。

### ②[リセット]スイッチ

3秒間押したままにすると、プリンタバッファ*1内のデータやメモリ上のデータをクリアします。

*1 バッファ：
処理するためのデータを一時的に蓄えるメモリのこと。

### ③[クリーニング]スイッチ

3秒間押したままにすると、プリントヘッドのクリーニングを行います。
印刷品質が悪くなったときなどにクリーニングを行います。

### ④[排紙/エラー解除]スイッチ

- 用紙がプリンタ内にある状態や、紙詰まりや排紙未完了時に押すと用紙を排出します。
- 用紙チェックエラー時に押すと、強行印刷を行います。

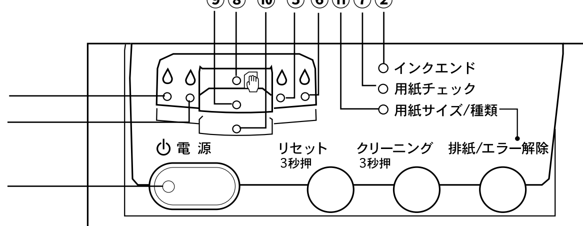
### 各種機能の実行

スイッチ操作により、プリンタのメンテナンスや機能の設定を行うことができます。

| 機能 | スイッチの組み合わせ | 内容 |
|---|---|---|
| ノズルチェックパターン印刷 | [リセット] スイッチ＋電源オン | ノズルチェックパターン印刷と現在の設定状態を印刷します。<br>本書「ノズルチェックパターン印刷」90 ページ |
| ギャップ調整 | [リセット] スイッチ＋[排紙] スイッチ＋電源オン | プリントヘッドのギャップ調整を行います。<br>本書「ギャップ調整」92 ページ |
| ヘッドクリーニング | [クリーニング] スイッチ | プリントヘッドのクリーニングを行います<br>本書「ヘッドクリーニング」91 ページ |
| 用紙チェック切り替え | [クリーニング]スイッチ＋電源オン | 印刷する用紙が正しいかをチェックする機能を設定します。<br>ユーザーズガイド「用紙チェック切り替え」169 ページ |

| 機能 | スイッチの組み合わせ | 内容 |
| --- | --- | --- |
| ECPモード切り替え | [リセット] スイッチ＋[クリーニング]スイッチ＋電源オン | パラレルインターフェイスの動作モードを設定します。<br>ユーザーズガイド「ECPモード切り替え」170 ページ |
| 手差し紙厚切り替え | [排紙] スイッチ＋電源オン | 手差し給紙で厚紙に印刷した場合に、印刷汚れなどが発生したときに設定します。<br>ユーザーズガイド「手差し紙厚切り替え」171 ページ |

## ● ランプ




### ①電源ランプ

印刷可能状態のときに点灯し、データの受信・処理中やクリーニング中に点滅します。電源をオフにしたときは、電源が切れるまで点滅します。

### ②インクエンドランプ

インクが残り少なくなると点滅し、インクがなくなると点灯します。どのインクかは色別のインクエンドランプでわかります。

### ③ブラックインクエンドランプ

ブラックインクが残り少なくなると点滅し、なくなると点灯します。

### ④シアンインクエンドランプ

シアン/ライトシアンインクが残り少なくなると点滅し､インクがなくなると点灯します。

### ⑤マゼンタインクエンドランプ

マゼンタ/ライトマゼンタインクが残り少なくなると点滅し､インクがなくなると点灯します。

### ⑥イエローインクエンドランプ

イエローインクが残り少なくなると点滅し､インクがなくなると点灯します。

### ⑦用紙チェックランプ

給紙経路（用紙カセット、手差しスロット）に用紙がないと点灯します。どの給紙経路かは、給紙経路別の用紙チェックランプでわかります。

### ⑧手差しスロットチェックランプ

手差し給紙時に手差しスロットに用紙がないと点灯します。

### ⑨用紙カセット1チェックランプ

用紙カセット1に用紙がないと点灯します。

### ⑩用紙カセット2チェックランプ

用紙カセット2（ダブルカセットユニット）に用紙がないと点灯します。

### ⑪用紙サイズ/種類ランプ

プリンタドライバの用紙設定と、用紙カセットの設定が一致していない場合に点滅します。一致していない用紙カセットの用紙カセット1チェックランプ、用紙カセット2チェックランプが点滅します。

### プリンタのエラー表示

プリンタにエラー（正常でない状態）が発生すると、操作パネルのランプが点灯/点滅します。ランプの状態を確認してください。

☞ユーザーズガイド「操作パネルのランプにエラーが表示される」173ページ

2

# プリンタ本体の準備

ここでは、同梱品を取り付け本機を使用可能な状態にするまでの手順を説明しています。

# プリンタの設置

## ● 設置上のご注意

本プリンタは、次のような場所に設置してください。

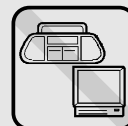
| 水平で安定した場所 | 風通しの良い場所 | 次の気温と湿度の場所 |
| --- | --- | --- |
| 水 平 | | 10〜35℃ 20〜80% |

本プリンタは精密な機械・電子部品で作られています。次のような場所に設置すると動作不良や故障の原因となりますので、絶対に避けてください。

| | | |
| --- | --- | --- |
| 直射日光の当たる場所 | ホコリや塵の多い場所 | 温度変化の激しい場所 |
| 湿度変化の激しい場所 | 火気のある場所 | 水に濡れやすい場所 |
| 揮発性物質のある場所 | 冷暖房機具に近い場所 | 震動のある場所 |
| ベンジン | | 震 動 |
| 加湿器に近い場所 | | |



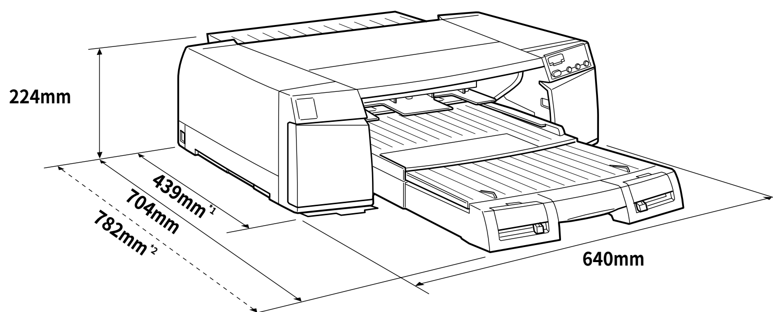

- テレビ・ラジオに近い場所には設置しないでください。本機は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）基準に適合しておりますが、微弱な電波は発信しております。近くのテレビ・ラジオに雑音を与えることがあります。
- 静電気の発生しやすい場所でお使いになるときは加湿器（プリンタの近くに置かないでください）などを使用して、静電気の発生を防いでください。



# ● 設置スペースの確保

用紙やインクカートリッジがセットしやすいように十分なスペースを確保してください。手差しスロット（後）から給紙する場合には、とくに背面に十分なスペースが必要です。後から給紙しない場合でも壁際に設置する場合は、壁から10cm以上のすき間をあけてください。

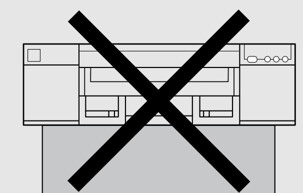
プリンタの外形寸法図は、次の通りです。点線は手差しスロットカバー（後）を開けたときの寸法です。




*1：本体のみ
*2：用紙カセットを引き延ばした場合




- プリンタは、硬い面を持った水平で安定した場所に設置してください。設置する面に凹凸や段差があったり、ゴムマットなどの柔らかい面に設置すると印刷結果に悪影響を及ぼす場合があります。
- 本機を「プリンタ底面より小さい台」の上には設置しないでください。プリンタ底面のゴム製の脚が台からはみ出していると、内部機構に無理な力がかかり、印刷や紙送りに悪影響を及ぼします。必ずプリンタ本体より広く平らな面の上に、プリンタ底面の脚が確実に載るように設置してください。



- プリンタの上には物を載せないでください。
- A3ノビサイズを超える長い紙を使用すると、印刷後に排出された用紙が排紙トレイから落ちる場合がありますので、プリンタ前方にも十分なスペースを確保してください。

# オプションの取り付け

**オプションを同時に購入されている場合は、オプションの取扱説明書とともに以下の参照先をご覧いただき、作業を行ってください。**

- インターフェイスカード
  ☞ ユーザーズガイド「インターフェイスカードの取り付け」216 ページ
- ダブルカセットユニット
  ☞ ユーザーズガイド「ダブルカセットユニットの取り付け」217 ページ
- 用紙カセット
  ☞ ユーザーズガイド「用紙カセット」215 ページ

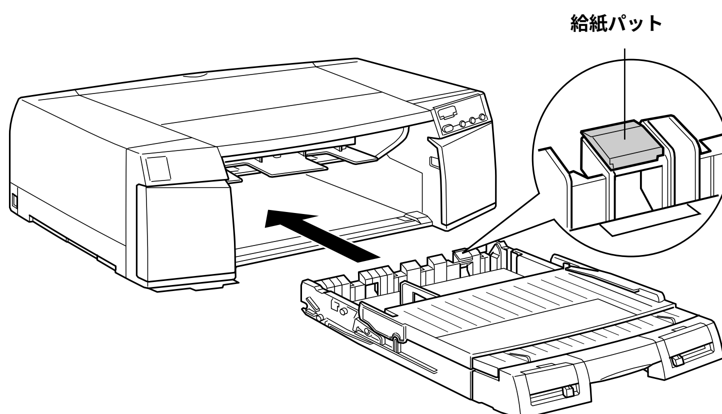
# 用紙のセット

## ● 用紙カセットの取り付け

用紙カセットを本体前面のスロットに差し込みます。




**取り付けの際に、用紙カセットの給紙パットにはさわらないでください。油脂などの付着により、給紙不良や印刷不良の原因となります。**



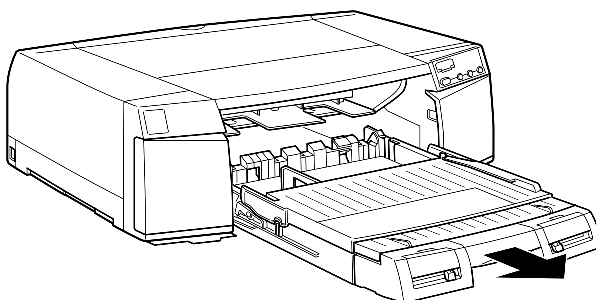

## ● 用紙カセットへのMCマット紙のセット

プリンタを設置後、プリンタの動作確認と調整を行います。お試し用として同梱されているMCマット紙を用紙カセットにセットしておきます。

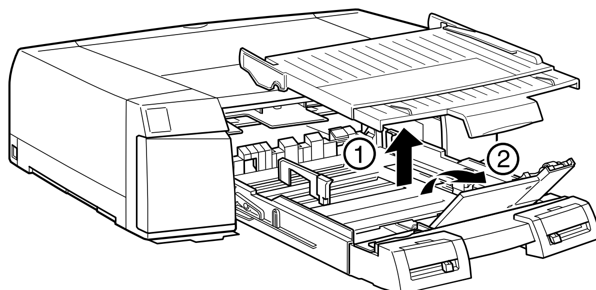



**動作確認はプリントヘッドのノズルが目詰まりしていないか（ノズルパターン印刷）、双方向印刷時にプリントヘッドのズレが生じないか（ギャップ調整）を確認して調整を行います。ギャップ調整を行うためには、MCマット紙などのエプソン製専用紙を使用する必要があります。普通紙では正確に調整できません。**

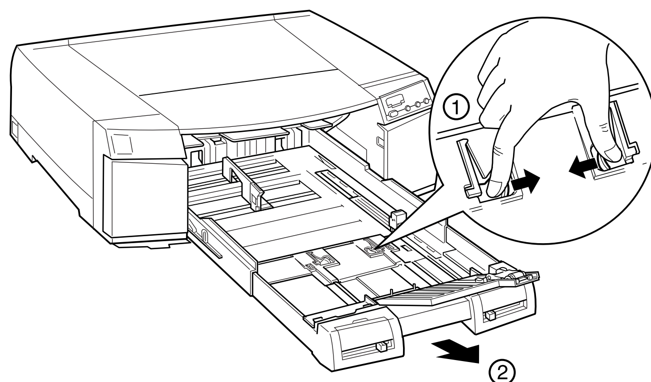
1 **用紙カセットを軽くロックされるところまで手前に引きます。**
用紙カセットを引き抜いてから用紙をセットすることもできます。



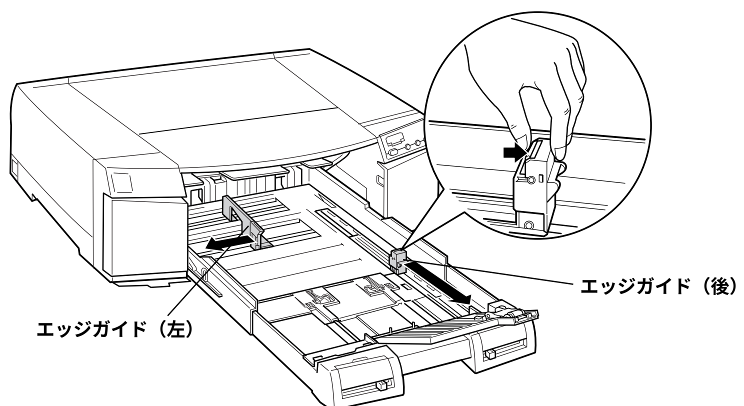
2 **排紙トレイを取り外し、紙押さえローラのカバーを開けます。**




3 **用紙カセットのロックを解除して延長部を引き出します。**

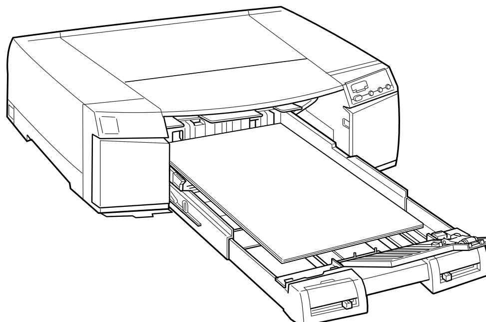



4 **エッジガイド（左）とエッジガイド（後）をいっぱいに広げます。**
エッジガイドは、青色のストッパーを押したままスライドさせます。



**5** **MC マット紙は印刷する面を「下」にして、右へ寄せて奥に突き当ててセットしてください。**

用紙の裏側に印刷された矢印を給紙方向に合わせてセットしてください。



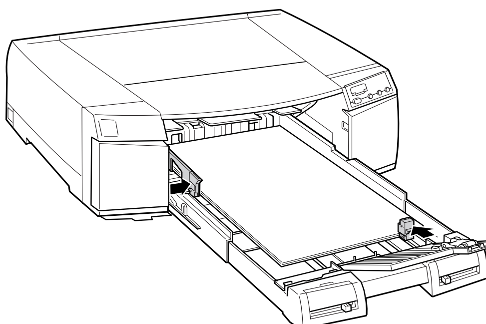


ポイント

**専用紙の種類によっては、給紙補助シート、クリーニングシートを使用する必要があります。ただし、お試し用として同梱されている各種専用紙には、給紙補助シート、クリーニングシートは添付されていません。**

**本書「使用可能な用紙」62 ページ**

**6** **エッジガイド（左）を用紙の左端に、エッジガイド（後）を用紙の後端に合わせます。**

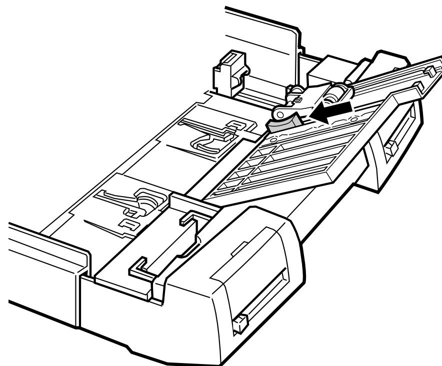




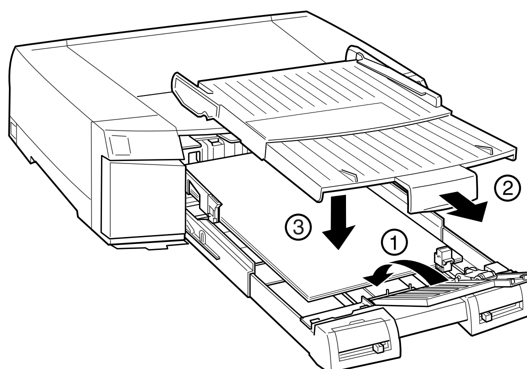
ポイント

**エッジガイドは用紙端に軽く当たる程度に合わせてください。エッジガイドの位置が用紙サイズに対して狭すぎたり広すぎると、給紙エラーの原因となります。**

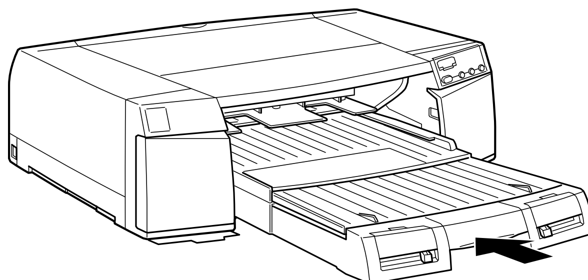
7 **紙押さえローラの位置をA3ノビサイズに合わせます。**
紙押さえローラのツマミをスライドさせます。



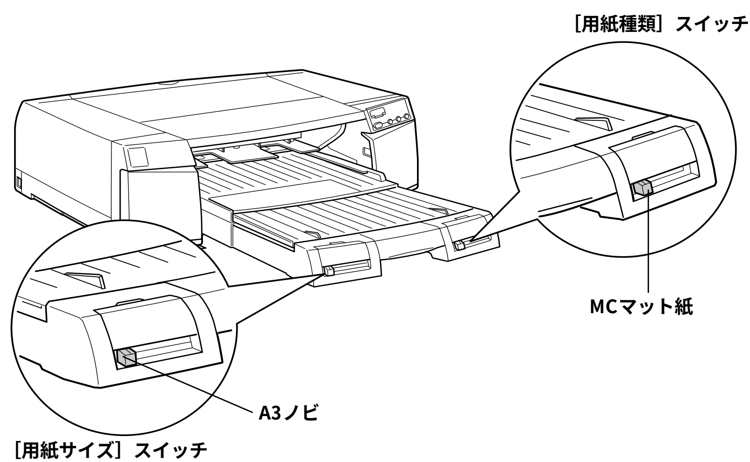
8 **紙押さえローラのカバーを戻し、排紙トレイを元に戻します。**
トレイの延長部を引き出してから下ろします。




9 **用紙カセットを突き当たるまで奥に差し込みます。**



**⑩ ［用紙サイズ］スイッチを［A3ノビ］に、［用紙種類］スイッチを「MCマット紙」に設定します。**

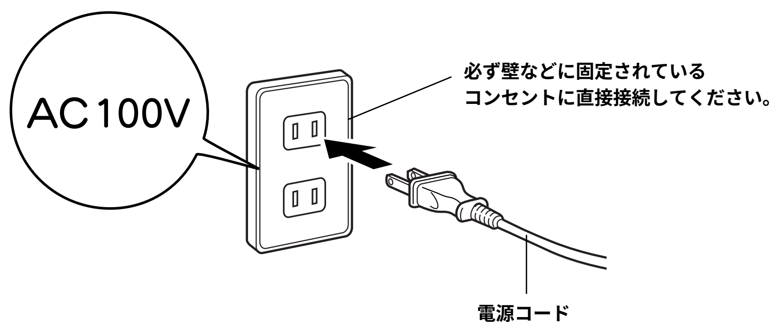



以上で MC マット紙のセットは終了です。

# 電源コードの接続

⚠警告

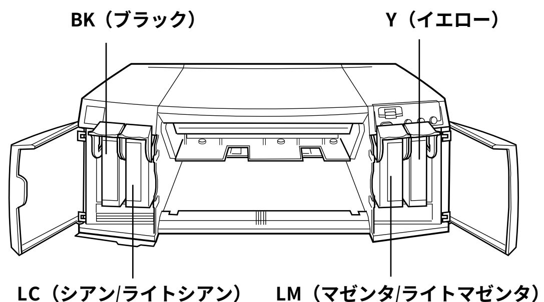
**必ず以下のページをお読みいただき、正しい取り扱いをしてください。**
**☞本書「安全にお使いいただくために」1ページ**



# インクカートリッジの取り付け

**4個のインクカートリッジを所定の場所に取り付けます。**

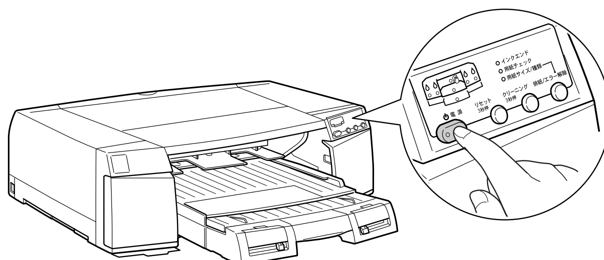
インクカートリッジはどの色から取り付けてもかまいませんが、色によって装着するスロットが決まっています。スロット手前のマークの色とインクの色、記載されている型番（MC1＊04）とインクカートリッジの型番を合わせて取り付けてください（＊はインクの色で異なります）。




**1 プリンタの電源をオンにします。**

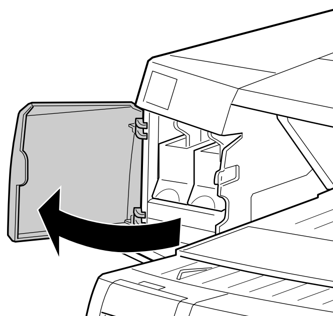
プリンタは初期動作[*1] を行います。インクエンドランプが点灯します。

*1 初期動作：
電源スイッチをオンにしたときに行われる、プリンタのウォーミングアップです。プリントヘッドが左右に少し動き、エラー状態などを検査します。

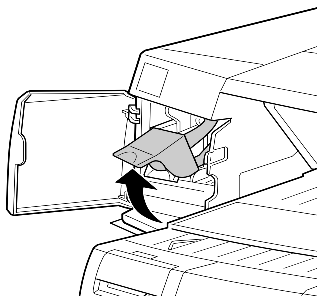


**2 インクカートリッジカバーを開けます。**

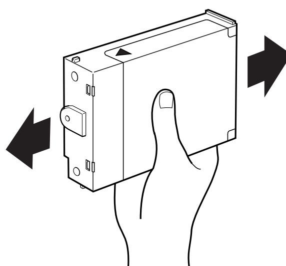
以降のイラストは LC（シアン / ライトシアン）インクカートリッジの場合です。



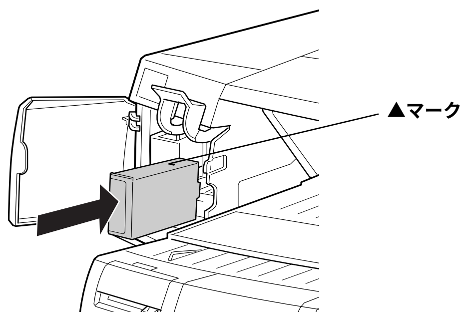
**3** **インクカートリッジ固定レバーを引き上げます。**



**4** **インクカートリッジを袋から取り出し、良好な印刷品質を得るために2、3回軽く振ります。**



**5** **インクカートリッジの▲マークを上にして、プリンタ側に向けて挿入します。**
インクカートリッジはスロットの奥に突き当たるまで挿入します。

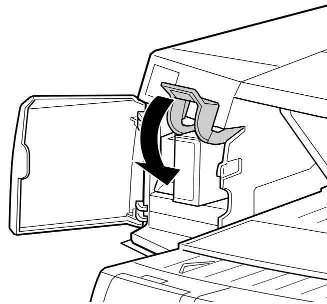






**インクカートリッジは誤挿入防止構造になっています。スロットにスムーズに挿入できない場合は、誤挿入の可能性があります。無理やり押し込んだりしないでください。**

**6** **インクカートリッジ固定カバーを下に倒します。**



**7** **❷～❻の作業を繰り返して、4つのインクカートリッジを取り付けたら、左右のインクカートリッジカバーを閉じます。**

4 個のインクカートリッジをすべて取り付け、4 つのインクエンドランプが消灯すると自動的にインクの初期充てんが始まります。初期充てん中は電源ランプが点滅します。初期充てんには約 6 分かかり、充てん動作と休止動作を繰り返します。電源ランプの点滅が止まれば初期充てんは終了です。


注 意

**インク充てん中は以下のことを必ず守ってください。**

- **電源をオフにしない**
- **電源コードを抜かない**
- **用紙経路カバーを開けない**

**8** **初期充てんが終了し、電源ランプの点滅が止まっていることを確認したら、電源をオフにします。**

# コンピュータとの接続

**本製品は、パラレルケーブルまたはUSBケーブルでコンピュータに直接接続することができます。また、オプションのIEEE1394カードをプリンタに装着してコンピュータと直接接続したり、オプションのEthernet I/Fカードを装着してネットワークに接続することもできます。**

## ● USBケーブルの接続

USBインターフェイスで接続する場合は、次のケーブル（別売）が必要です。

- EPSON USBケーブル（型番:USBCB1）

### 本機をUSBケーブルで接続するためのシステム条件

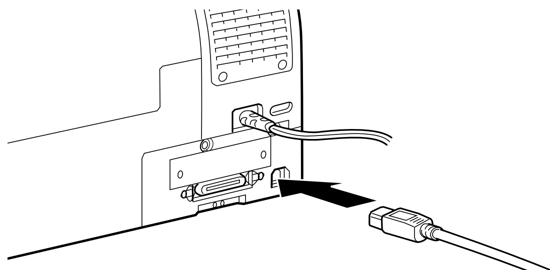
| | |
|---|---|
| Windows | 以下の3つの条件を満たしている必要があります。<br>• Windows98/2000がプレインストールされているコンピュータ（購入時、すでにWindows98/2000がインストールされているコンピュータ）<br>Windows98がプレインストールされていて、Windows2000にアップグレードされているコンピュータ<br>• USBに対応したコンピュータ<br>• コンピュータメーカーによりUSBポートの動作が保証されているコンピュータ |
| Macintosh | アップル社によりUSBポートの動作が保証されているコンピュータとOSの組み合わせによるシステム |


ポイント

- Windows95/NT4.0ではご利用になれません。
- コンピュータの USB ポートに関しては、コンピュータメーカーにお問い合わせください。
- USB ケーブルで接続する場合、プリンタの操作パネルで ECP モードを［OFF］に設定してください（初期設定値は［OFF］です）。ECPモードが［ON］に設定されていると、USBインターフェイスが正常に動作しません。
☞ ユーザーズガイド「プリンタの設定」169 ページ

1 **プリンタの電源をオフにします。**

2 **プリンタ背面のコネクタにUSBケーブルを接続します。**



3 **USBケーブルのもう一方のコネクタをコンピュータに接続します。**
コンピュータへの接続については、コンピュータの取扱説明書を参照してください。

# ● パラレルケーブルの接続

パラレルインターフェイスで接続する場合は、次のパラレルケーブル（別売）が必要です。パラレルケーブルには種類がありますので、接続するコンピュータに応じた適切なケーブルをご用意ください。

| | メーカー | 機種 | 接続ケーブル | 備考 |
|---|---|---|---|---|
| DOS/V系 | EPSON<br>IBM、富士通、<br>東芝、他各社 | DOS/V仕様機 | PRCB4N | |
| | NEC | PC98-NXシリーズ | | |
| 98系 | EPSON | EPSON PCシリーズ<br>デスクトップ | ＃8238 | *1　*2 |
| | | EPSON PCシリーズ<br>NOTE | 市販品（ハーフピッチ20ピン）をご使用ください | *1 |
| | NEC | PC-9821シリーズ<br>（ハーフピッチ36ピン） | PRCB5N | |
| | | PC-H98 シリーズ<br>（ハーフピッチ36ピン） | | *1 |

*1 Windowsの双方向通信機能およびEPSONプリンタウィンドウ!3は、コンピュータの機能制限により対応できません。

*2 ハーフピッチ36ピンのコンピュータにはPRCB5Nをご使用ください。

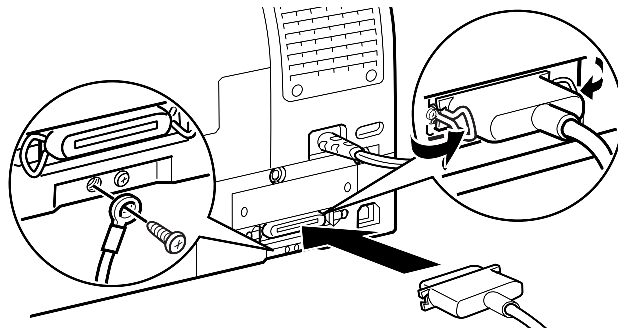

ポイント

- **推奨ケーブル以外のケーブル、プリンタ切替機、ソフトウェアのコピー防止のためのプロテクタ（ハードウェアキー）などを、コンピュータとプリンタの間に装着すると、プラグアンドプレイやデータ転送が正常にできない場合があります。**
- **ECPモード対応のDOS/VコンピュータをECPモードで接続する（DMA転送をする）場合は、必ずPRCB4Nをご使用ください。**

**1 プリンタとコンピュータ両方の電源をオフにします。**

**2 プリンタ背面のコネクタにパラレルケーブルを接続します。**

- ケーブルのコネクタを左右の固定金具で固定します。
- FG線（グランド線）が付いているときは、FG線取り付けネジで固定します。



**3 ケーブルのもう一方のコネクタをコンピュータに接続します。**

コンピュータへの接続については、コンピュータの取扱説明書を参照してください。

## ● オプションのインターフェイス接続

オプションのインターフェイスカードには、次のものがあります。

| 型番 | 仕様 | 解説 |
|---|---|---|
| PRIFNW2S | 100BASE-TX 、10BASE-T<br>マルチプロトコルEthernetI/Fカード | 本機をEthernetでネットワーク環境に接続するためのインターフェイスカードです。<br>IPX/SPX(NetWare,Windows95/98/NT4.0/2000)、TCP/IP(Windows95/98/NT4.0/2000)、NetBEUI(Windows95/98/NT4.0/2000, OS/2 Warp)、AppleTalk(Macintosh)に対応しています。<br>接続には、次のケーブルが別途必要です。<br>Ethernetシールドツイストペアケーブル(カテゴリー5) |
| PRIF14 | IEEE1394 I/Fカード | 本機をIEEE-1394規格(Fire Wire)のインターフェイスを装備したコンピュータに接続するためのインターフェイスカードです。 |

インターフェイスカードの取り付け方は以下のページを、そのほかの設定などについてはインターフェイスカードの取扱説明書を参照してください。

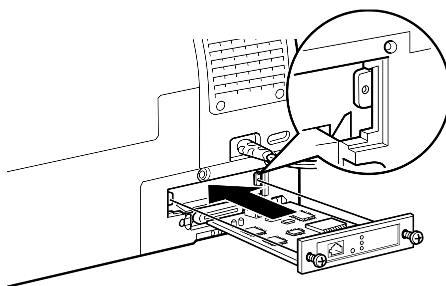
☞ ユーザーズガイド「インターフェイスカードの取り付け」216 ページ


ポイント

**本機をネットワークのピアトゥピア接続で共有する場合のプリントサーバー側、クライアント側それぞれの設定については、下記を参照してください。**

**☞Windows:ユーザーズガイド「Windowsでのプリンタの共有」64 ページ**
**☞Macintosh:ユーザーズガイド「Macintoshでのプリンタの共有」121 ページ**

本機に装着したインターフェイスカードとコンピュータやネットワーク側とをケーブルで接続します。



# 3

# プリンタソフトウェアのセットアップ

ここでは、WindowsやMacintoshで本機を使用するために必要なセットアップの方法について説明をしています。

# Windowsでのセットアップ

## ● システム条件の確認

本機を使用するために最小限必要なハードウェアおよびシステム条件は次の通りです。システム条件については、お使いのコンピュータの取扱説明書を参照してください。

| | | |
|---|---|---|
| Windows95 | オペレーティングシステム | ：Windows95日本語版 |
| | CPU | ：i486SX®以上 |
| | 主記憶メモリ | ：8MB以上 |
| | ハードディスク空き容量 | ：50MB以上 |
| | ディスプレイ | ：VGA(640×480)以上の解像度 |
| Windows98 | オペレーティングシステム | ：Windows98日本語版 |
| | CPU | ：i486DX®66MHz以上 |
| | 主記憶メモリ | ：16MB以上 |
| | ハードディスク空き容量 | ：50MB以上 |
| | ディスプレイ | ：VGA(640×480)以上の解像度 |
| WindowsNT4.0 | オペレーティングシステム | ：WindowsNT4.0日本語版 |
| | CPU | ：i486(25MHz)以上X86系またはPentium® |
| | 主記憶メモリ | ：16MB以上 |
| | ハードディスク空き容量 | ：50MB以上 |
| | ディスプレイ | ：VGA(640×480)以上の解像度 |
| Windows2000 | オペレーティングシステム | ：Windows2000日本語版 |
| | CPU | ：Pentium®133MHz以上 |
| | 主記憶メモリ | ：32MB以上 |
| | ハードディスク空き容量 | ：50MB以上 |
| | ディスプレイ | ：VGA(640×480)以上の解像度 |


ポイント

**より美しい画像を印刷するには、プリンタの性能に見合った適度な解像度の画像データを用意する必要があります。さらに出力サイズが大きくなればなるほど、お使いのシステム環境が高性能であることも要求されます。**
**本機の性能を十分に発揮させるためには、以下のシステム条件を満たすことが必須です(A3ノビサイズ出力の場合)。**

| | |
|---|---|
| CPU | Pentium II 450MHz以上 |
| メモリ | 128MB以上搭載(使用可能リソース30%以上) |
| ハードディスク | 500MB以上の空き容量 |

# ● プリンタドライバのインストール

コンピュータとの接続が終了したら、プリンタドライバとEPSON プリンタウィンドウ!3をコンピュータにインストールします。




- ソフトウェアのインストールは、必ず本書の手順に従ってください。それ以外の方法では正しくインストールできません。
- WindowsNT4.0/2000でプリンタドライバをインストールする場合は、システムの管理者権限を持った方が実行してください。
- USB ケーブルで接続する場合、プリンタの操作パネルで ECP モードを[OFF]に設定してください（初期設定値は[OFF]です）。ECPモードが[ON]に設定されていると、USBインターフェイスが正常に動作しません。
  ☞ ユーザーズガイド「プリンタの設定」169 ページ

**1** プリンタの電源をオフにします。

**2** コンピュータの電源をオンにしてWindowsを起動します。




次のようなプラグアンドプレイの画面が表示された場合は[キャンセル]ボタンをクリックして画面を閉じ、プリンタの電源をオフにします。

Windows98



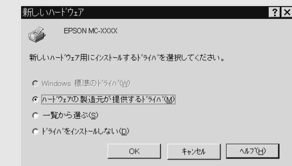

または




Windows95

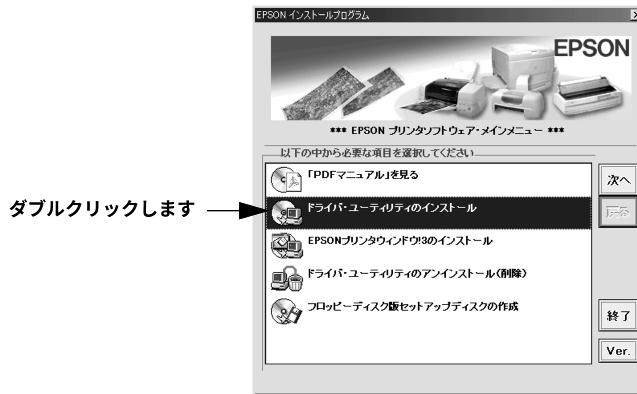



または




**3** 「プリンタソフトウェアCD-ROM」をコンピュータにセットします。

**4** **以下の画面が自動的に表示されたら、[ドライバ・ユーティリティのインストール]をダブルクリックします。**

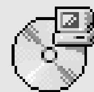


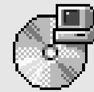


ポイント

- この画面が表示されるまでに、少し時間がかかります。
- この画面が表示されない場合は、[マイコンピュータ]をダブルクリックして、CD-ROMのアイコンをダブルクリックします。続けて[Epsetup]をダブルクリックします。




**5** **[OK]ボタンをクリックします。**

プリンタドライバのインストールが始まります。❻ の画面が表示されるまでに、少し時間がかかります。しばらくお待ちください。





ポイント

- プリンタドライバのインストールに続いて、コンピュータ上からインク残量などプリンタの状態を監視できるユーティリティ「EPSONプリンタウィンドウ!3」をインストールします。
- EPSON プリンタウィンドウ !3 をインストールしなくても印刷できますが、インストールしておくと印刷実行時にインク残量や用紙残量などのプリンタの状態がわかるため便利です。

☞ ユーザーズガイド「EPSONプリンタウィンドウ!3」42 ページ

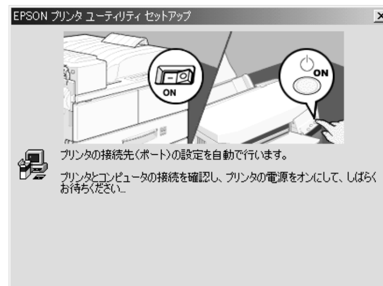
**6 インストール終了画面で［OK］ボタンをクリックします。**

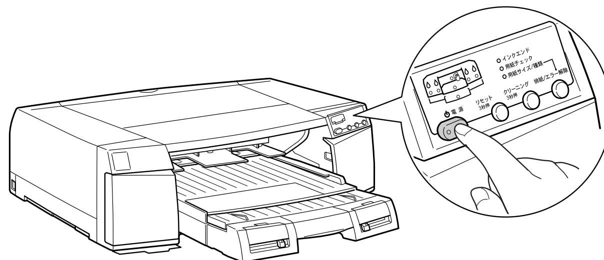
EPSON プリンタウィンドウ!3 のインストールが始まります。Windows95/NT4.0 を使用している場合は 8 へ進みます。




**7 次の画面が表示されたら、プリンタの電源をオンにします（Windows98/2000のみの手順です）。**

プリンタの接続先が設定されます。インストールは自動的に進みますので、8 の画面が表示されるまでお待ちください。




ポイント

- Windows 2000使用時にパラレルケーブルで接続している場合は、自動的に 8 の画面は表示されません。しばらくすると 7 の画面に［検索中止］ボタンが表示されます。［検索中止］ボタンをクリックしてください。
- 7 の画面で、［キャンセル］ボタンをクリックしてから、プリンタの電源をオンにしても、コンピュータ上にコピーされているプログラムによってドライバのインストールは完了します。ただし、USB接続をご利用の場合は、印刷先のポートを［LPT1:］から［EPUSBx:］に変更してください。
  ユーザーズガイド「プリンタ接続先の設定」61 ページ

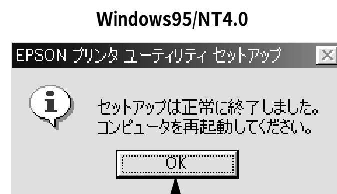
**8** **［OK］ボタンをクリックし、コンピュータを再起動します。**
これで本機が使用できるようになります。

Windows98




クリックします

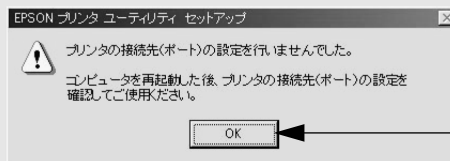
Windows95/NT4.0




クリックします


ポイント

**以下の画面が表示されたらプリンタドライバまたはEPSON USBプリンタデバイスドライバが正常にインストールできていません。**
**以下のページを参照し、各チェック項目に従って対処してください。**
**☞ユーザーズガイド「USBケーブル接続時のトラブル」204 ページ**




クリックします

**9** **次にプリンタの動作確認と調整を行います。以下のページへ進んでください。**
☞ 本書「プリンタの動作確認と調整」56 ページ

## ● 印刷の設定と実行

プリンタドライバのインストールが終了すると、印刷できるようになります。ここでは、基本的な印刷の方法について説明します。


ポイント

**プリンタドライバの設定画面の開きかたは、各アプリケーションソフトによって異なります。詳細は、各ソフトウェアの取扱説明書を参照してください。**

**1** **印刷データを作成します。**
アプリケーションソフトなどで印刷するデータを作成します。

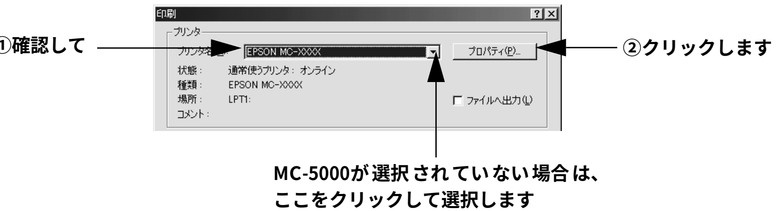
**2** **プリンタの準備をします。**
- プリンタの電源をオンにします。
- 印刷する用紙をセットします。

☞ 本書「用紙の種類と給紙方法」61 ページ

**3** **印刷を実行します。**
アプリケーションソフトの［ファイル］メニューから［印刷］（または［プリント］）を指定します。

**4** **MC-5000が選択されていることを確認し、[プロパティ] ボタンをクリックします。**

プリンタドライバの設定画面が表示されます。




**5** **[基本設定] ダイアログの各項目を設定します。**

- セットした用紙に合わせて、[用紙種類] を選択します。
- 通常は、[基本設定] ダイアログの各項目を設定するだけで正常に印刷できます。

ユーザーズガイド「基本設定」18 ページ

- モード設定のプリセットメニューを利用して印刷品質を向上させることもできますが、独自に詳細な設定を登録して利用することもできます。

ユーザーズガイド「高度な印刷設定について」22 ページ



**6** **［用紙設定］タブをクリックし、各項目を設定して、［OK］ボタンをクリックします。**

- セットした用紙に合わせて、［給紙方法］と［用紙サイズ］を選択します。
- 通常は、印刷する前に［用紙設定］ダイアログの各項目を設定しておくことをお勧めします。詳しくは、以下のページを参照してください。

☞ ユーザーズガイド「用紙設定」28 ページ





ポイント

- **［レイアウト］タブをクリックすると、拡大 / 縮小印刷を設定できます。必要に応じて設定してください。**
  **☞ ユーザーズガイド「レイアウト」31 ページ**
- **［ユーティリティ］タブをクリックすると、本機で使用できるユーティリティソフトを実行できます。必要に応じてご使用ください。**
  **☞ ユーザーズガイド「ユーティリティ」39 ページ**

**7 アプリケーションソフトの［印刷］ダイアログなどで［OK］ボタンをクリックして印刷を実行します。**

画面上にプログレスメータ[*1]が表示され（EPSONプリンタウィンドウ!3がインストールされている場合）、印刷が始まります。
Windows95/98の場合は、スプールマネージャ[*2]も同時に起動します。
☞ユーザーズガイド「印刷を実行すると」12ページ

*1 プログレスメータ：印刷の進行状況やインク残量などを表示するダイアログボックス。

*2 スプールマネージャ：印刷データを一時的に蓄えるアプリケーションソフト。スプールマネージャが印刷処理を実行するため、印刷中でもコンピュータは別の作業をすることが可能となる。




電源ランプの点滅が点灯に変わり、プリンタの動作音がしなくなれば印刷は終了です。


ポイント

**正常に印刷できなかった場合は、お問い合わせいただく前に以下のページを参照してください。**
**☞ユーザーズガイド「困ったときは」172ページ**

# Macintoshでのセットアップ

## ● システム条件の確認

本機を使用するために最小限必要なハードウェアおよびシステム条件は次の通りです。システム条件については、お使いのコンピュータの取扱説明書を参照してください。

| | |
|---|---|
| **動作可能コンピュータ** | **Mac OS 7.6.1以上のPower Macintosh**<br>**（アップルコンピュータ株式会社より、接続するインターフェイスの動作が保証されている機種）**<br>**• USB接続時は、Mac OS 8.1*以上**<br>**• FireWire接続時は、Mac OS 8.6以上** |
| **動作可能環境** | **メモリ：　A4サイズの用紙へ印刷する場合**<br>**フォアグラウンドプリント時　：12MB以上の空きメモリ容量（28MB以上を推奨）**<br>**バックグラウンドプリント時　：12MB以上の空きメモリ容量（48MB以上を推奨）**<br>**A3ノビサイズの用紙へ印刷する場合**<br>**フォアグラウンドプリント時　：16MB以上の空きメモリ容量（42MB以上を推奨）**<br>**バックグラウンドプリント時　：20MB以上の空きメモリ容量（70MB以上を推奨）** |

* 初期のiMac（ボンダイブルー）でMac OS8.1をお使いの場合は、［iMacアップデート1.0］を使ってMac OS ROMをアップデートする必要があります。

* バックグラウンドプリントの設定を行うと印刷作業がバックグラウンドで行われ、印刷中にほかの作業を行うことができます。この設定を行わないと（フォアグラウンドプリント）、印刷中はMacintoshを使用することができません。
ユーザーズガイド「バックグラウンドプリントについて」118 ページ


ポイント

- **USB ケーブルで接続する場合、プリンタの操作パネルで ECP モードを［OFF］に設定してください（初期設定値は［OFF］です）。ECPモードが［ON］に設定されていると、USBインターフェイスが正常に動作しません。**
- **より美しい画像を印刷するには、プリンタの性能に見合った適度な解像度の画像データを用意する必要があります。さらに出力サイズが大きくなればなるほど、お使いのシステム環境が高性能であることも要求されます。**
  **本機の性能を十分に発揮させるためには、以下のシステム条件を満たすことが必須です（A3ノビサイズ出力の場合）。**

| | |
|---|---|
| **機種** | **Power PC G3 400MHz以上** |
| **システムソフトウェア** | **Mac OS 8.6以上** |
| **メモリ** | **フォアグラウンド時：42MB以上の空きメモリ容量**<br>**バックグラウンド時：70MB以上の空きメモリ容量** |
| **ハードディスク** | **500MB以上の空き容量** |

- **ソフトウェアのインストールは必ず本書の手順に従ってください。それ以外の方法では正しくインストールできません。**

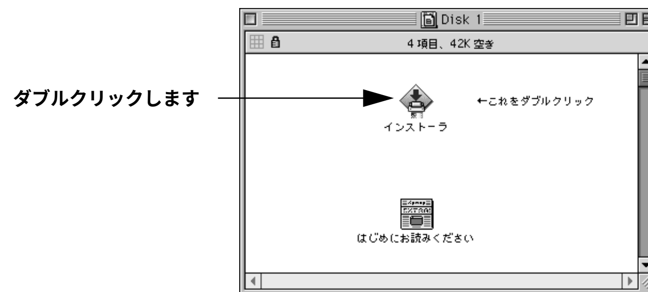
# ● プリンタドライバのインストール

コンピュータとの接続が終了したら、プリンタドライバをコンピュータにインストールします。

**1** **プリンタの電源をオンにします。**

**2** **Macintoshを起動し、「プリンタソフトウェアCD-ROM」をセットします。**
CD-ROM のウィンドウが開きます。

**3** **［プリンタドライバのインストール］フォルダをダブルクリックし、［インストーラ］アイコンをダブルクリックします。**
「はじめにお読みください」の内容もお読みください。

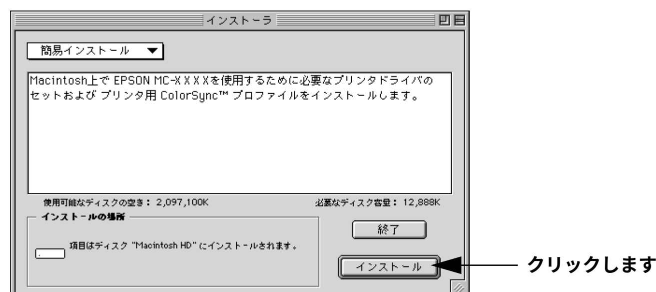


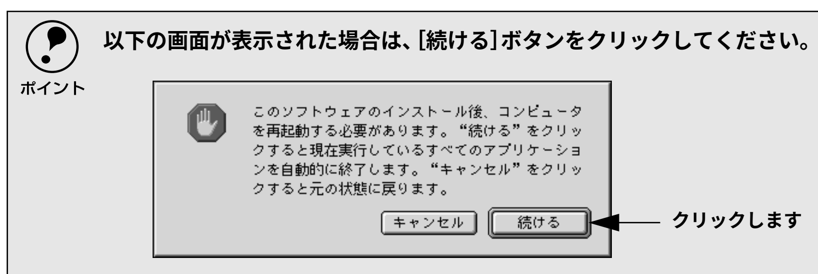

**4** **［続ける］ボタンをクリックします。**



**5** **［インストール］ボタンをクリックします。**

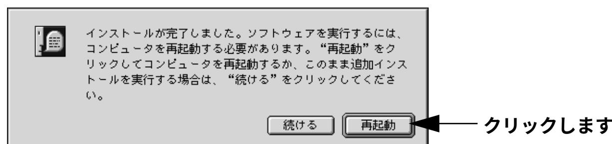
プリンタドライバのインストールが始まります。次の画面が表示されるまでに、少し時間がかかります。しばらくお待ちください。

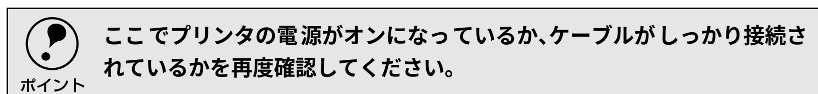



**6** **［再起動］ボタンをクリックします。**

プリンタドライバがインストールされました。続いて、セレクタでプリンタを選択します。




**7** **Macintoshが再起動したら、アップルメニューから［セレクタ］を選択します。**



**8** **プリンタドライバ［MC-5000］アイコンをクリックし、USBポートを選択します。**





ポイント

- プリンタドライバが多い場合は表示しきれないことがあります。スクロールバーでウィンドウをスクロールさせてください。
- QuickDraw GXは使用できません。QuickDraw GXを使用停止にしてください。
- 表示されるポートの種類はMacintoshの機種により異なります。
- ［バックグラウンドプリント］を［入］にすると、印刷中もMacintoshで他の作業ができます。
- オプションのインターフェイスカードを使ってネットワークに接続している場合は、プリンタが接続されている［AppleTalkゾーン］を選択してからプリンタドライバ［MC-5000］を選択してください。

**9** **クローズボックスをクリックして画面を閉じます。**
これでプリンタの選択が終了しました。

**10** **次にプリンタの動作確認と調整を行います。以下のページへ進んでください。**
本書「プリンタの動作確認と調整」56 ページ

## ● 印刷の設定と実行

プリンタドライバのインストールが終了すると、印刷できるようになります。
ここでは、基本的な印刷の方法について説明します。



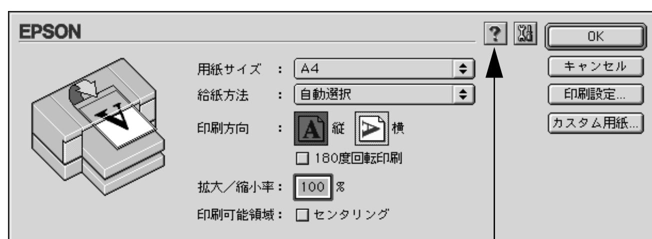

**セレクタでMC-5000が選択されていますか？選択されていない場合は、セレクタを開いてMC-5000を選択してください。**
**本書「プリンタドライバのインストール」51 ページ**

**1 印刷データを作成します。**
アプリケーションソフトなどで印刷するデータを作成します。

**2 プリンタの準備をします。**
プリンタの電源をオンにします。
印刷する用紙をセットします。

**3 用紙を設定します。**
アプリケーションソフトの［ファイル］メニューから［用紙設定］（または［プリンタ設定］）を指定します。

**4 各項目を設定します。**
各項目については、以下のページを参照するか、?ボタンをクリックしてヘルプをご覧ください。
ユーザーズガイド「［用紙設定］ダイアログ」80 ページ




クリックします




**アプリケーションソフトによっては、独自の［用紙設定］ダイアログを表示することがあります。その場合は、アプリケーションソフトの取扱説明書を参照してください。**

**5 ［OK］ボタンをクリックして、終了します。**
次に、用紙種類などの設定をして印刷を実行します。

**6 印刷を実行します。**
アプリケーションソフトの［ファイル］メニューから［プリント］（または［印刷］）を指定します。

**7 各項目を設定します。**

［印刷］ダイアログボックスの［印刷部数］や［用紙種類］などを確認します。通常は［プリント］ダイアログの各項目を設定するだけで正常に印刷できます。設定項目やボタンについては、以下のページを参照してください。

☞ ユーザーズガイド「［印刷］ダイアログ」84 ページ
☞ ユーザーズガイド「高度な印刷設定について」97 ページ



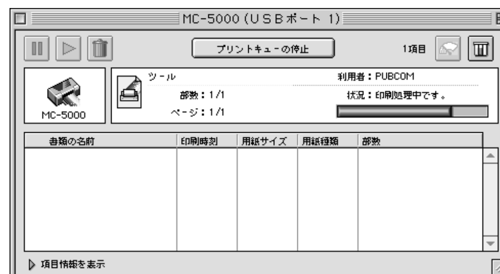



**アプリケーションソフトによっては、独自の［印刷］ダイアログを表示することがあります。その場合は、アプリケーションソフトの取扱説明書を参照してください。**

**8 ［印刷］ボタンをクリックして、印刷を実行します。**

セレクタで［バックグラウンドプリント］を［入］に設定していた場合は、画面上に EPSON Monitor3 の画面が表示され、印刷が始まります。

☞ ユーザーズガイド「バックグラウンドプリントについて」118 ページ




電源ランプの点滅が点灯に変わり、プリンタの動作音がしなくなれば印刷は終了です。



**正常に印刷できなかった場合は、お問い合わせいただく前に以下のページを参照してください。**

**☞ユーザーズガイド「困ったときは」172 ページ**

# プリンタの動作確認と調整

**プリンタが正常に動作するかを確認します。ここでは、プリントヘッドのノズルが目詰まりしていないか（ノズルチェック）、双方向印刷時にプリントヘッドのズレが生じていないか（ギャップ調整）を確認して調整します。**

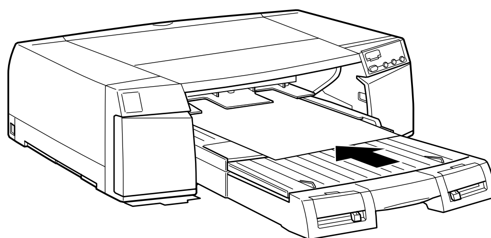
## ● ノズルチェックパターン印刷




- **ノズルチェックパターン印刷の手順は、Windows、Macintosh　ともにほぼ同じです。ここでは、Windows98の画面を例にしています。**
- **ノズルチェックパターン印刷は、プリンタの操作パネルからも行えます。**
  **本書「ノズルチェックパターン印刷」90 ページ**
- **インクエンドランプの点灯中は実行できません。**

用紙カセットにはMCマット紙がセットされています。
本書「用紙カセットへのMCマット紙のセット」29 ページ
ノズルチェックパターン印刷は普通紙で確認することができます。ここでは手差しスロットから普通紙を給紙して、ノズルチェックパターン印刷を行います。

1. **普通紙（A4サイズ以上）を1枚セットします。**
印刷する面を「下」にして用紙の右端を固定エッジガイドに合わせ、突き当たるまで差し込みます。



2. **挿入後、約2秒後に自動的に用紙が引き込まれます。引き込み始めたら用紙から手を離します。**
用紙が引き込まれないときは、用紙が奥に突き当たらずに途中で引っかかっている可能性があります。用紙をセットし直してください。




**給紙中の用紙は、手前に引っぱらないでください。**

### 3 ［ユーティリティ］ダイアログを開きます。

Windows　：プリンタドライバの設定画面で［ユーティリティ］タブをクリックします。

Macintosh：［用紙設定］ダイアログ、または［印刷］ダイアログで ボタンをクリックします。

**Windows**




クリックします

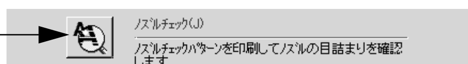
**Macintosh**



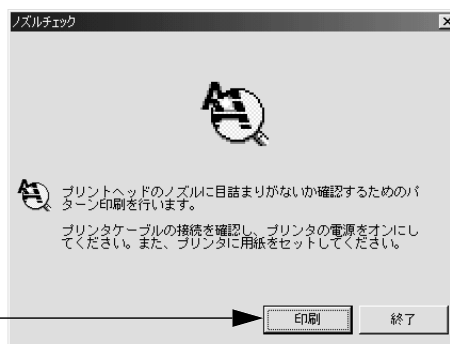

クリックします

### 4 ［ノズルチェック］ボタンをクリックします。

クリックします




### 5 ［印刷］ボタンをクリックします。



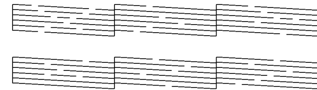

クリックします

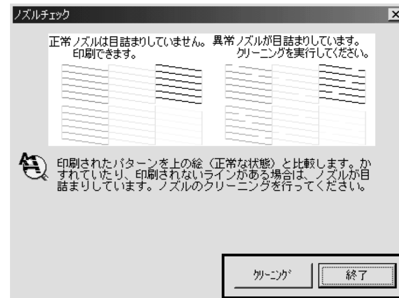
**6 印刷されたパターンの線がかすれたり消えたりしていないかを確認します。**
問題がない場合は［終了］ボタンをクリックします。＜悪い例＞の場合は［クリーニング］ボタンをクリックしてプリントヘッドをクリーニングします。

**＜良い例＞**



**＜悪い例＞**






**どちらかをクリックします**


ポイント

- **ノズルチェックパターンが欠けている場合は、ヘッドクリーニングを行ってください。**
- **ヘッドクリーニングを実行したら、再度ノズルチェックパターンの印刷を実行してください。ヘッドクリーニング後もノズルチェックパターンが欠けている場合は再度クリーニングを実行してください。数回クリーニングを行っても改善されない場合は、お買い求めの販売店へご連絡ください。**

## ● ギャップ調整

ギャップ調整は双方向印刷をしていて、縦の罫線がずれたり、ぼけたような印刷結果になるときに行います。
ギャップ調整は工場出荷時に行われています。ここでは良好な印刷結果を得るために確認と、必要に応じて調整を行います。


ポイント

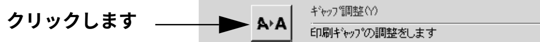
- **ギャップ調整は、MCマット紙、MCデザイン光沢紙、MC写真光沢紙＜半光沢＞のいずれかを用紙カセットにセットして行う必要があります。普通紙や手差し給紙では正確に調整できません。**
- **ギャップ調整の手順は、Windows、Macintoshともにほぼ同じです。ここでは、Windows98の画面を例にしています。**
- **ギャップ調整は、プリンタの操作パネルからも行えます。**
  **☞ 本書「ギャップ調整」92 ページ**

**1 用紙カセットにMCマット紙がセットされていることを確認します。**

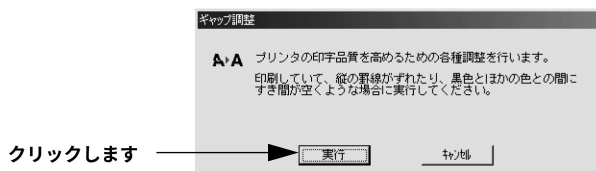
**2 ［ユーティリティ］ダイアログを開きます。**

Windows　：プリンタドライバの設定画面で［ユーティリティ］タブをクリックします。
Macintosh：［用紙設定］ダイアログ、または［印刷］ダイアログで ボタンをクリックします。

**3 ［ギャップ調整］ボタンをクリックします。**

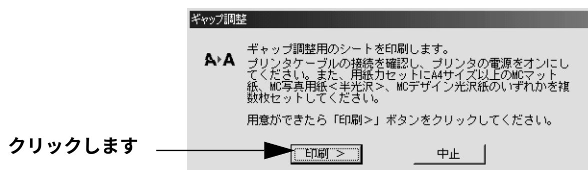



**4 ［実行］ボタンをクリックします。**

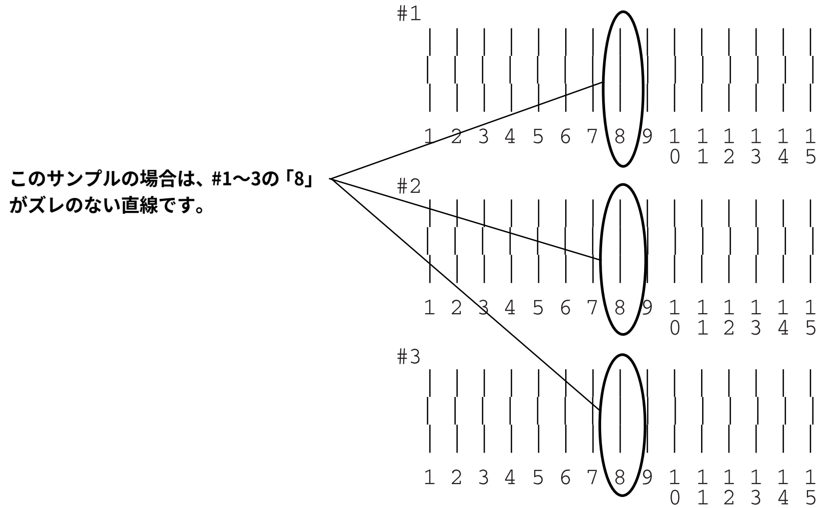



**5 ［印刷］ボタンをクリックします。**

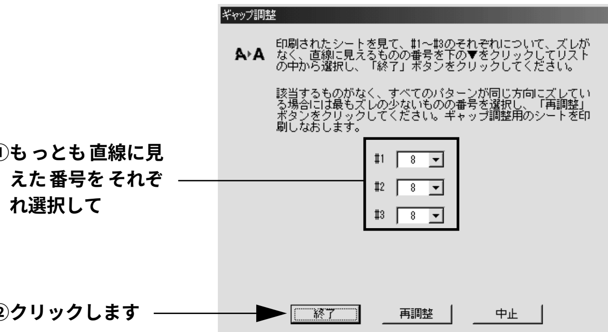
ギャップ調整用シートが印刷されます（約 8 分間）。



**❻ 印刷されたシートを見て、#1、#2、#3それぞれズレのない直線に見える番号（1〜15）を探します。**




**❼ もっとも直線に見えた番号をリストの中から選択し、[終了] ボタンをクリックします。**




これでギャップ調整は完了です。




**すべての直線がズレている場合は、もっとも直線に近い番号を選択して[再調整]ボタンをクリックし、❺へ戻ります。**

4

# 用紙の種類と給紙方法

ここでは、本機で印刷できる用紙の詳細と給紙手順について説明しています。

# 使用可能な用紙

**本機には、プリンタ性能を十分に発揮させるために専用紙が用意されています。**

専用紙を使用すれば従来のエプソンプリンタの高画質に加え、プロフェッショナル、業務用途でも利用していただける優れた耐光性を持った印刷を行うことができます。

専用紙には質感の異なった用紙をいくつか用意しており、目的に合わせて選択していただくことができます。


ポイント

**通常、写真やポスターなどの印刷物は照明（光源）の違いなどによって、色の見え方が異なります。本機で印刷した結果につきましても、光源の種類によって色が異なって見える場合がありますのでご注意ください。光源には太陽光、蛍光灯、白熱灯などの種類があります。**

## ● 使用可能な用紙の種類

用紙の種類と品質は印刷の仕上がりに大きく影響します。ご使用の前に用紙の取扱説明書をお読みいただき、正しい取り扱いをしてください。


ポイント

- **高品質な印刷結果を得るためには、専用紙を使用する必要があります。**
  **普通紙は試し印刷やレイアウト確認などの用途で使用してください。**
- **用紙を大量に購入する場合は、必ず事前に試し印刷を行い、印刷の状態を確認してください。**
- **しわ、毛羽立ち、破れ、汚れなどのある用紙は使用しないでください。**
- **MCマット紙、MC写真用紙<半光沢>を購入する場合は、用紙の個装袋に使用可能機種として本製品が記載されていることを確認してください。**

### エプソン製専用紙

| 使用可能な用紙および特長 | サイズ | 型番 | 用紙カセット（最大枚数） | 紙押さえローラ | 給紙補助シート | クリーニングシート |
|---|---|---|---|---|---|---|
| MCマット紙 | A4 | KA420MM | 50枚 | 必要 | 必要 | 使用 |
| | A3 | KA320MM | 20枚 | | | |
| | A3ノビ | KA3N20MM | | | | |
| • 経済的な一般用途向けの厚手の非光沢紙です。写真、グラフィックスなどの印刷に適しています。<br>• 用紙カセットにセットする場合は、用紙カセットにセットする向きに注意してください。<br>• 印刷する面はより白い面です。またはロゴのない面です。 | | | | | | |
| MCデザイン光沢紙 | A3ノビ | KA3N20MDK | 20枚 | 必要 | 不要 | 使用 |
| • 色の再現性が高い厚手の光沢紙です。デザイン画、カンプなどの印刷に適しています。<br>• 印刷後は、机などの平らな面に置いてください。<br>• 印刷した用紙を重ねて保管する場合は、用紙に同梱されている普通紙を用紙の間にはさんでください。<br>• 印刷する面はより光沢のある白い面です。 | | | | | | |
| MC写真用紙<半光沢> | A4 | KA420MSH | 20枚 | 必要 | 不要 | 不要 |
| | A3 | KA320MSH | | | | |
| | A3ノビ | KA3N20MSH | | | | |
| • もっとも写真の風合い（質感）に近い厚手の微光沢紙です。写真データやポスターなどの印刷に最適です。<br>• 印刷する面はより光沢のある面です。またはロゴのない面です。 | | | | | | |

| 使用可能な用紙および特長 | サイズ | 型番 | 用紙カセット(最大枚数) | 紙押さえローラ | 給紙補助シート | クリーニングシート |
|---|---|---|---|---|---|---|
| MC画材用紙 | A3ノビ | KA3N20MG | 使用不可(手差しスロット(後)のみ) | – | – | 不要 |
| • 写真とは異なる質感を持った画材用紙です。新しいアートの世界を表現することができます。<br>• 印刷する面はより白く凹凸の少ない面です。 | | | | | | |
| 上質普通紙 | A4 | KA4250NP | 250枚 | 必要 | 不要 | 不要 |
| 試し印刷やレイアウト確認などで使用する用紙です。 | | | | | | |

## 市販の用紙

| 使用可能な用紙および特長 | サイズ | 型番 | 用紙カセット(最大枚数) | 紙押さえローラ | 給紙補助シート | クリーニングシート |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 事務用普通紙 | – | – | 250枚 | 必要 | 不要 | 不要 |
| • B5サイズ以下の用紙は手差しスロットのみで使用可能です。<br>• 試し印刷やレイアウト確認などで使用する用紙です。複写機などで使用する一般のコピー用紙や上質紙、再生紙です。<br>*坪量64～90g/m$^2$、厚さ0.08～0.11mmの範囲のものが使用可能です。 | | | | | | |
| 官製ハガキ<br>官製往復ハガキ<br>官製ハガキ(インクジェット) | – | – | 使用不可(手差しスロット(後)のみ) | – | – | 不要 |
| 往復ハガキは折り目のないものを使用してください。 | | | | | | |

用紙カセット（最大枚数）：用紙カセットにセット可能な最大枚数です。

紙押さえローラ：用紙カセットから正常に用紙を給紙するために紙押さえローラをセットする必要があるかを示しています。
☞ユーザーズガイド「用紙カセットからの給紙」69 ページ

給紙補助シート：用紙カセットから最後の1枚を正常に給紙するために給紙補助シートをセットする必要があるかを示します。給紙補助シートは、給紙補助シートが必要な用紙には添付されています。給紙補助シートの使用方法は用紙の取扱説明書を参照してください。

クリーニングシート：特定の専用紙を大量に印刷すると、給紙エラーが発生することがあります。このような場合にクリーニングシートを使用するかを示します。クリーニングシートは、クリーニングシートが必要な用紙には添付されています。クリーニングシートの使用方法は用紙の取扱説明書を参照してください。

## 取り扱い上のご注意

用紙を取り扱う際には、以下の点に注意してください。

- 専用紙は一般室温環境下（温度15～25℃、湿度40～60%）でお使いください。
- 用紙を折り曲げたり、印刷面を傷付けたりしないように注意してください。
- 用紙の印刷面には触れないでください。手に付いた水分や油が、印刷品質に影響します。
- 個装箱や個装袋は、用紙の保管時に使用しますのでなくさないでください。

### 保管時のご注意

用紙を保管する際は、以下の点に注意してください。

- 高温、多湿、直射日光を避けて保管してください。
- 開封後の専用紙は、袋に戻して水平な状態で保管してください。
- 用紙を濡らさないでください。




**印刷した用紙を保存する場合は、色合いを保つために、高温、多湿、直射日光を避けて、暗所に保存することをお勧めします。**

## ● 使用可能な給紙経路と用紙のセット方法

用紙の種類やサイズによって、使用可能な給紙経路が異なります。
用紙はすべて（往復ハガキを除く）、縦方向にセットしてください。横方向にセットすると、正常に印刷や排紙ができません。
☞ ユーザーズガイド「給紙経路とセットできる用紙」67 ページ

○：給紙可能　×：給紙不可

| 用紙種類 | サイズ（セット方向） | 用紙カセット | 手差し給紙 | |
|---|---|---|---|---|
| | | | 前 | 後 |
| MCマット紙/MCデザイン光沢紙<br>MC写真用紙＜半光沢＞<br>普通紙 | A3ノビ/A3/A4 | ○ | ○ | ○ |
| MC画材用紙 | A3ノビ | × | × | ○ |
| ハガキ | ハガキ | × | × | ○ |
| 往復ハガキ | 往復ハガキ（横長） | × | × | ○ |
| その他（市販品） | A3ノビ/A3/A4 | ○ | ○ | ○ |
| | B5 | × | ○ | ○ |
| | A5/A6 | × | × | ○ |
| | リーガル/レター | ○ | ○ | ○ |
| | A3ノビより長い用紙<br>（44インチ以下） | × | × | ○ |




- **往復ハガキのみ横方向にセットしてください。**
- **横向きの印刷データを印刷する場合も、用紙は縦方向にセットしてください。その場合は、プリンタドライバで印刷方向を［横］に設定します。**
  ☞ Windows：ユーザーズガイド「用紙設定」28 ページ
  ☞ Macintosh：ユーザーズガイド「［用紙設定］ダイアログ」80 ページ

## ● 用紙種類の設定

高品質な印刷結果を得るためには、使用する用紙の種類を用紙カセットとプリンタドライバの［用紙種類］に設定する必要があります。

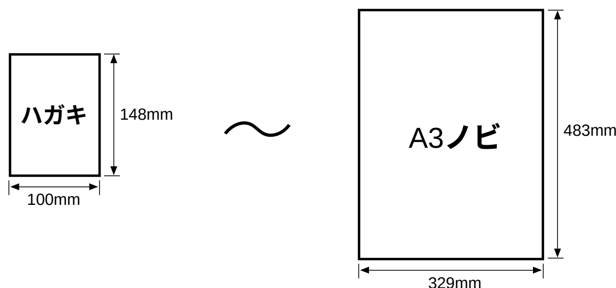
ユーザーズガイド「用紙カセットからの給紙」69 ページ
Windows：ユーザーズガイド「基本設定」18 ページ
Macintosh：ユーザーズガイド「［印刷］ダイアログ」84 ページ

| 用紙種類 | | 用紙カセットの設定 | プリンタドライバの［用紙種類］ |
|---|---|---|---|
| MCマット紙 | | MCマット紙 | MCマット紙 |
| MCデザイン光沢紙 | | MCデザイン光沢紙 | MCデザイン光沢紙 |
| MC写真用紙＜半光沢＞ | | MC写真用紙＜半光沢＞ | MC写真用紙＜半光沢＞ |
| MC画材用紙 | | ー（手差し給紙のみ） | MC画材用紙 |
| 普通紙 | | 普通紙 | 普通紙 |
| 官製ハガキ/官製往復ハガキ | | ー（手差し給紙のみ） | 普通紙 |
| 官製ハガキ（インクジェット紙） | 通信面 | ー（手差し給紙のみ） | MCマット紙 |
| | 宛名面 | ー（手差し給紙のみ） | 普通紙 |

## ● 使用可能な用紙サイズと印刷可能領域

### 用紙サイズ

プリンタにセットして印刷することのできる単票紙のサイズは、最小で100mm×148mm（ハガキ）最大で329mm×483mm（A3ノビ）です。







**プリンタドライバでは、ユーザー定義サイズとして最小100mm×100mm、最大で329mm×1117.6mm（Macintoshでは558.8mm ×1117.6mm）の用紙サイズが設定できます。**

**☞Windows：ユーザーズガイド「用紙サイズの登録/変更」30 ページ**
**☞Macintosh：ユーザーズガイド「用紙サイズの登録/変更」82 ページ**

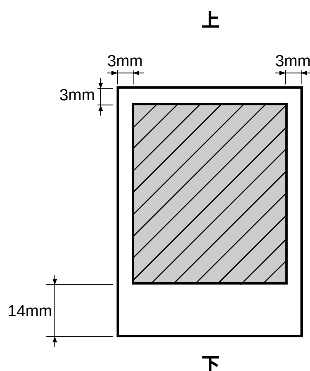
**ただし、この設定可能範囲には通紙保証外のサイズも含まれますので、上記いずれかの定型紙サイズにフィットページ[*1]設定をして印刷することをお勧めします。**

**☞Windows：ユーザーズガイド「拡大/縮小して印刷するには」32 ページ**
**☞Macintosh：ユーザーズガイド「自動的に拡大/縮小して印刷するには（フィットページ）」88 ページ**

*1 フィットページ：設定した用紙サイズにあわせて、データを自動的に拡大/縮小して印刷する機能。

### 印刷可能領域

高画質印刷を保証するために上下左右にマージン（余白）を設けています。各マージンのサイズは次の通りです。



# 給紙経路とセットできる用紙

本機には4つの給紙経路があります。


ポイント

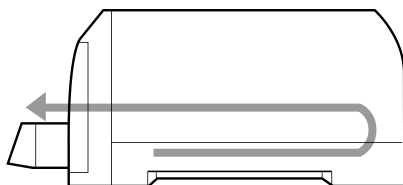
プリンタ本体同梱の用紙カセット（用紙カセットA）と、オプションの用紙カセットおよびダブルカセットユニット同梱の用紙カセット（用紙カセットB）では、排紙トレイ部の形状が異なります。用紙カセットAには、排紙トレイ部に手差し給紙用の固定エッジガイドガイドがありますが、用紙カセットBには固定エッジガイドがありません。このため、次の使用上の制限があります。

- 用紙カセットAをダブルカセットユニットにセットすることができません。
- 用紙カセットBをプリンタ本体にセットした場合は、前から手差し給紙することができません。後ろからの手差し給紙は可能です。

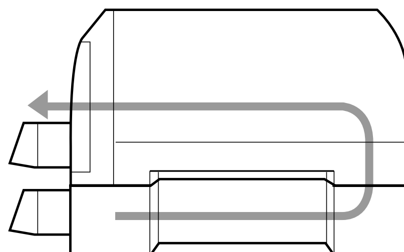
ただし、排紙トレイ部は用紙カセットA、用紙カセットBで交換して使用することができます。交換した場合は、排紙トレイの形状により上記制限があります。

## 用紙カセットからの給紙

用紙カセット1



用紙カセット2（オプション）

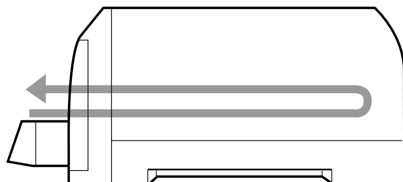



ポイント

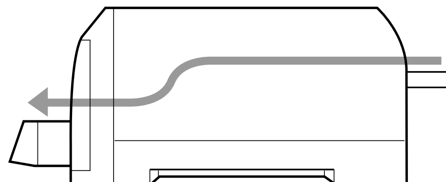
用紙カセットにセットできる用紙の最大容量は、用紙の種類によって異なります。
本書「使用可能な用紙の種類」62 ページ

## 手差しスロットからの給紙（手差し給紙）

手差しスロット（前）



手差しスロット（後）



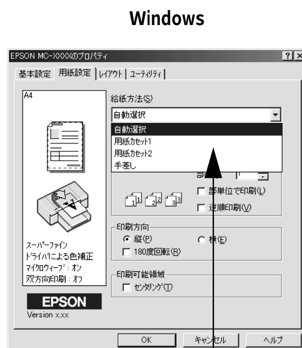

ポイント

- 手差しスロットにセットできる用紙は1枚のみです。
- 厚手の用紙に印刷する場合は、用紙がカールしないように手差しスロット（後）から給紙することをお勧めします。

## 給紙経路の選択

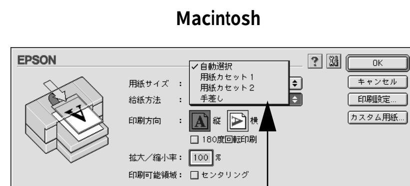
どの給紙経路から給紙するかは、プリンタドライバの［用紙設定］ダイアログの［給紙方法］で設定します。ただし、手差しスロットに用紙がセットされているときは、プリンタドライバの設定や用紙サイズ/用紙種類に関係なく、手差しスロットからの給紙が優先されます。

**Windows**




選択します

**Macintosh**




選択します

プリンタドライバの[給紙方法]の設定内容と、給紙の関係は以下の通りです。

| 設　定 | 給　紙 |
|---|---|
| 自動選択 | プリンタドライバで設定した[用紙種類]と[用紙サイズ]の用紙がセットされている用紙カセットから給紙されます。<br>ただし、手差しスロットに用紙がセットされている場合は、用紙の種類やサイズの設定に関係なく、手差しスロットから給紙されます。 |
| 用紙カセット１ | 本体の用紙カセットから給紙されます。<br>ただし、手差しスロットに用紙がセットされている場合は、手差しスロットから給紙されます。 |
| 用紙カセット２ | ダブルカセットユニットの用紙カセットから給紙されます。<br>ただし、手差しスロットに用紙がセットされている場合は、手差しスロットから給紙されます。 |
| 手差し | 手差しスロットから給紙されます。<br>用紙カセットからは給紙されません。 |

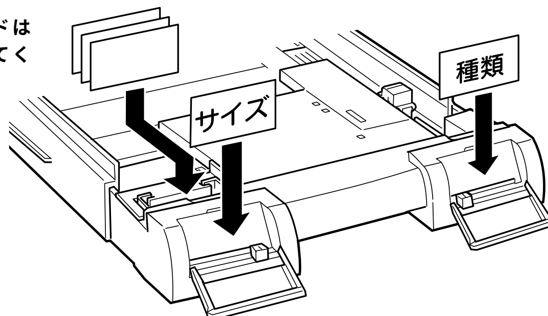
# 用紙カセットからの給紙

**用紙カセット1または2（オプション）への用紙のセット手順は次の通りです。**

**☞ 本書「用紙カセット2への用紙のセット」75 ページ**

## ● 用紙種類/用紙サイズカードの使い方

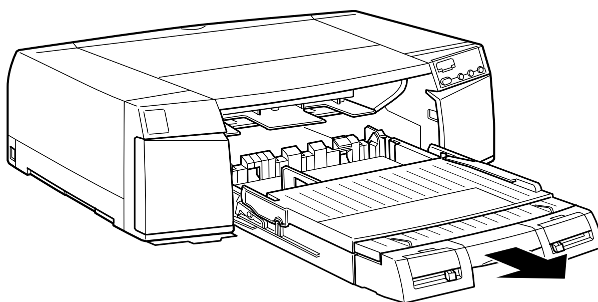
用紙カセットにセットする用紙を限定して使う場合などに、用紙スイッチのパネルの中にセットしてお使いください。プリンタが離れた場所に設置されているときなどに、セットされている用紙種類/サイズが確認しやすくなります。



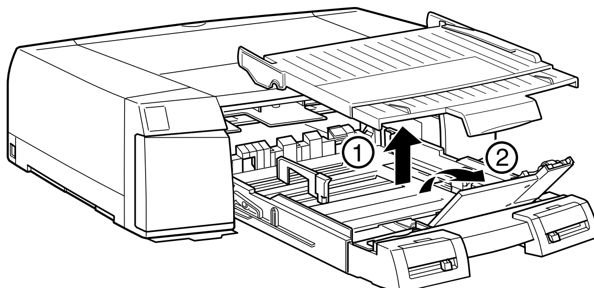

## ● 用紙カセット1への用紙のセット

**1 用紙カセット1を軽くロックされるところまで手前に引きます。**

- 用紙カセットを少し上に持ち上げながら手前に引いてください。
- 用紙カセットを引き抜いてから用紙をセットすることもできます。



**2 排紙トレイを取り外し、紙押さえローラのカバーを開けます。**

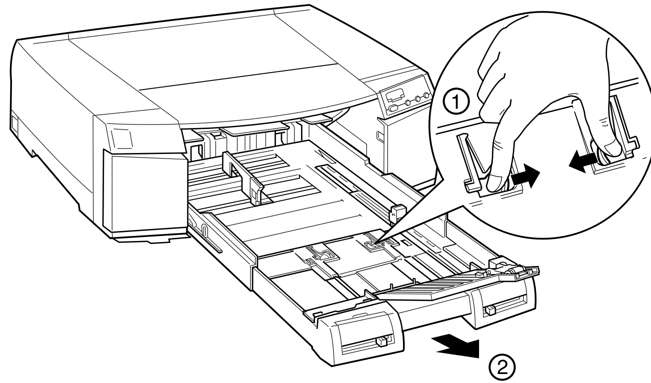


**3** **用紙サイズに合わせて用紙カセットの長さを調整します。**

用紙カセットのロックを解除しながら調整します。

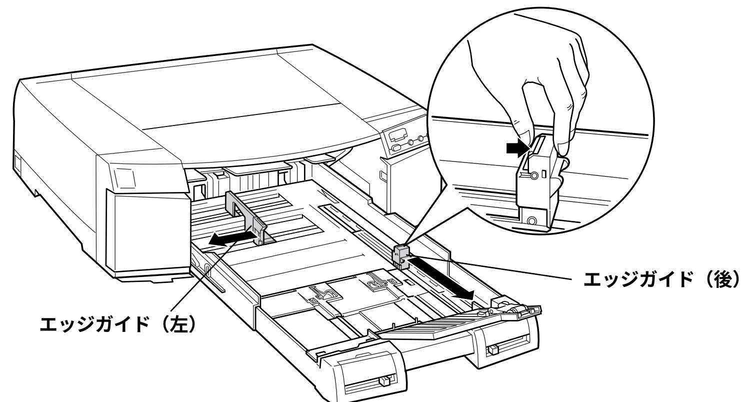
A3 サイズ以上：延長部を用紙カセットから引き出します。

B4 サイズ以下：延長部を用紙カセットに収めます。

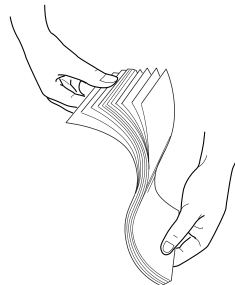



**4** **エッジガイド（左）とエッジガイド（後）をいっぱいに広げます。**

エッジガイドは、青色のストッパーを押したままスライドさせます。



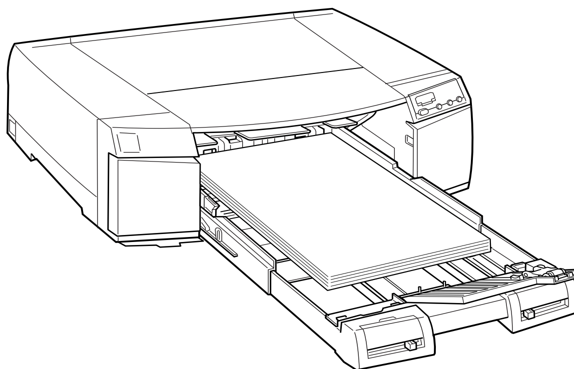

**5** **用紙を図のように、よくさばいてから端を揃えます。**



**6 用紙は印刷する面を「下」にして、右へ寄せて奥に突き当ててセットしてください。**

セットできる用紙枚数は用紙の種類によって異なります。

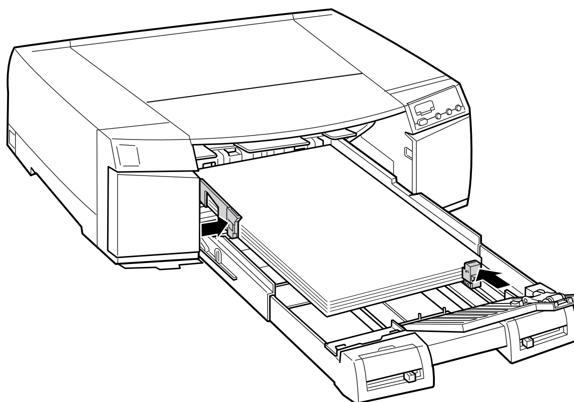
本書「使用可能な用紙の種類」62 ページ






**給紙補助シートが必要な用紙の場合は、必ず給紙補助シートを一番下に敷き、その上に用紙を重ねてください。**

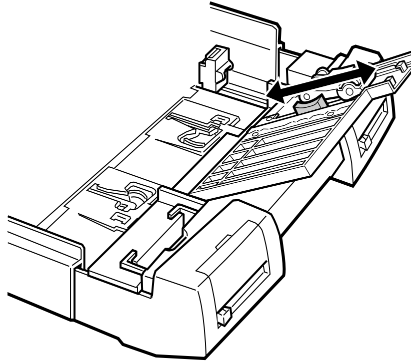
**7 エッジガイド（左）を用紙の左端に、エッジガイド（後）を用紙の後端に合わせます。**






**エッジガイドは用紙端に軽く当たる程度に合わせてください。エッジガイドの位置が用紙サイズに対して狭すぎたり広すぎると、給紙エラーの原因となります。**

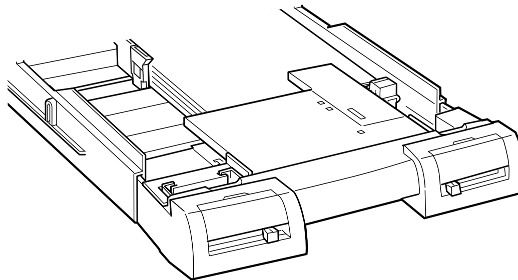
**8 紙押さえローラの位置を、セットした用紙サイズに合わせます。**
紙押さえローラのツマミをスライドさせます。




ポイント

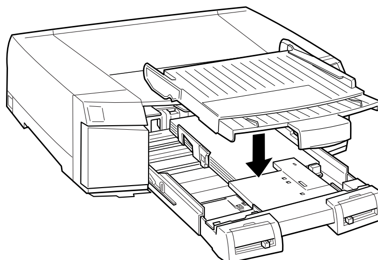
**用紙カセットから給紙する場合は､必ず正しい位置に紙押さえローラをセットする必要があります｡また､用紙サイズに合わせて､用紙カセットを伸縮させてください(3参照)。**

**9 紙押さえローラのカバーを戻し、紙押さえローラが用紙の後端に乗っていることを確認します。**

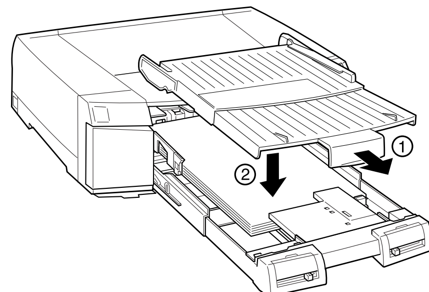


**10 用紙サイズに合わせて排紙トレイの長さを調整して、用紙カセットにセットします。**
A3 サイズ以上：延長部を排紙トレイから引き出します。
B4 サイズ以下：延長部を排紙トレイに収めます。

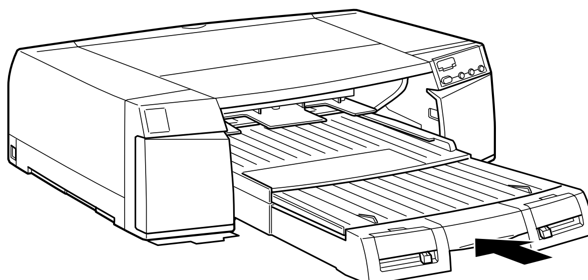
**［B4サイズ以下の場合］**
**そのまま下ろします。**



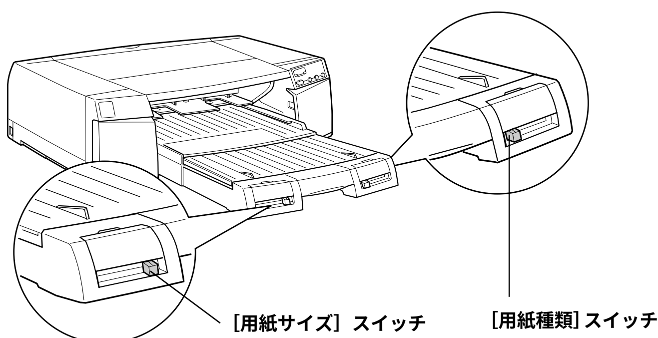
**[A3/A3ノビサイズの場合]**
**トレイの延長部を引き出してから下ろします。**



**11** 用紙カセットを突き当たるまで奥に差し込みます。



**12** セットした用紙に合わせて、[用紙種類]スイッチと[用紙]サイズスイッチを設定します。







- [その他]は、表示のない種類やサイズの用紙をセットしたときに設定します。
- 用紙カセットのスイッチの設定とプリンタドライバでの設定が異なると、印刷実行時に確認のメッセージが表示されます。
- 多量のインクを使用するような印刷を、通常の厚さの用紙に行うと、印刷汚れが発生する場合があります。このような場合には、用紙カセットの[用紙種類]スイッチを[厚紙]に設定してください。

以上で用紙のセットは終了です。

## ● 印刷の実行

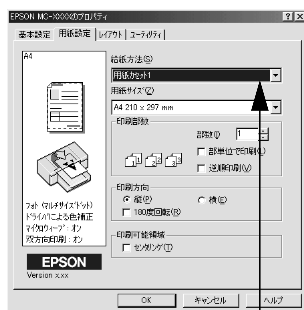
用紙カセットから給紙されるように、プリンタドライバの設定を行います。

**1** **プリンタドライバの［用紙設定］ダイアログで給紙経路を選択します。**

［給紙方法］を選択します。

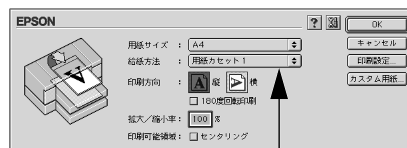
☞ ユーザーズガイド「給紙経路の選択」68 ページ

**Windows**




選択します

**Macintosh**



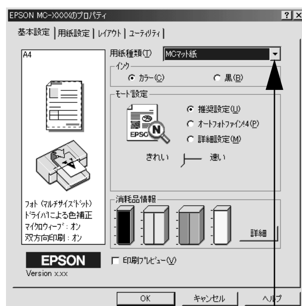

選択します

**2** **プリンタドライバで［用紙サイズ］と［用紙種類］を選択します。**

**Windows**

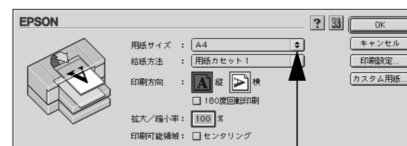



①選択し




②選択します

**Macintosh**




①選択し




②選択します

**3** **印刷を実行すると、自動的に用紙を給紙して印刷を開始します。**

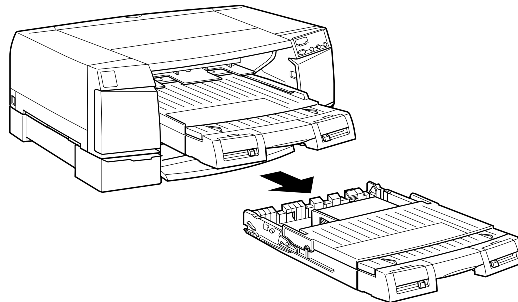
- Windowsの場合は、[OK] ボタンをクリックして設定画面を閉じて、印刷を実行します。
- Macintoshの場合は、[印刷] ボタンをクリックします。

**4** **印刷が終了すると、自動的に用紙が排紙されます。**

完全に排紙されるまでお待ちください。用紙の種類によっては 5秒程度かかります。

## ● 用紙カセット2への用紙のセット

用紙カセット2（オプション）に用紙をセットする場合は、用紙カセットを必ずプリンタ本体から引き抜いて行ってください。用紙カセットを少し上に持ち上げながら引き抜くと容易に取り外せます。

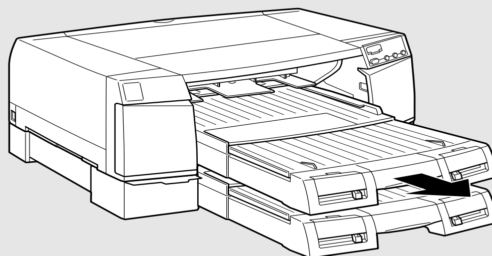


用紙は、用紙カセット1の場合の手順❷〜⓬と同じ手順でセットします。



ポイント

- **用紙カセット2からA3サイズ以上の用紙を給紙する場合は、用紙カセット1を引き出してお使いください。**



- **用紙カセット2を引き出して使用する場合は、用紙カセット1も引き出してください。これは、用紙カセット2から給紙された用紙が排紙トレイから落ちてしまうのを防ぐためです。従って用紙カセット1と2を同時に使用する場合は、用紙カセット1にセット可能な用紙は用紙サイズの制限を受けることになります。**

  **例）用紙カセット2にA3サイズの用紙をセットすると、用紙カセット2にはA3、A3ノビサイズの用紙しかセットできません。用紙カセットを引き出す必要があるため、B4サイズ以下の用紙では、正しく排紙ローラをセットできないためです。**

## 用紙カセット2からの給紙

用紙カセット2にセットした用紙に印刷をする場合は、プリンタドライバの給紙経路の選択で「用紙カセット2」を選択してください。この設定が「自動選択」になっている場合は、プリンタドライバで設定した［用紙種類］と［用紙サイズ］が、用紙カセット2にセットした用紙種類と用紙サイズに一致している場合は、用紙カセット2から自動的に給紙されます。


ポイント

**プリンタドライバの給紙経路の設定が[自動選択]になっている場合に、次のいずれかの条件を満たしたときに、用紙カセット1にセットしてある用紙がなくなると自動的に用紙カセット2から給紙を行います。**

- **[用紙サイズ]スイッチと[用紙種類]スイッチの設定が、用紙カセット1と2で同じ場合。**
- **用紙カセット 2 の[用紙サイズ]スイッチと[用紙種類] スイッチが[その他]の設定になっている場合。**

# 手差しスロットからの給紙

**手差しスロットの前または後のどちらか一方のスロットに用紙をセットしてください。**

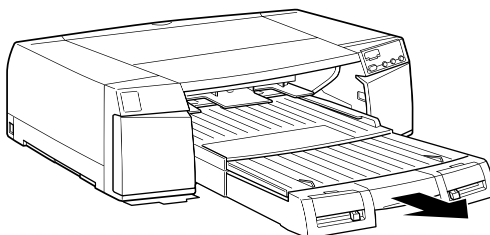



- **両方のスロットに用紙をセットすると、同時に給紙されたり、2枚続けて排紙されるおそれがあります。**
- **手差しスロットにセットできる用紙は1枚だけです。1枚印刷が終了するたびに用紙をセットしてください。**

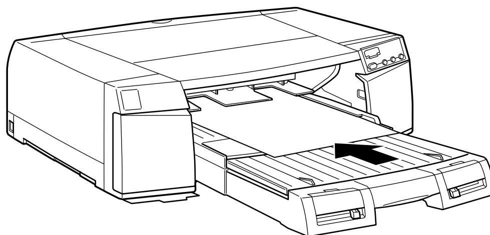
## ● 手差しスロット（前）からの給紙

手差しスロット（前）にセットできる用紙は1枚だけです。
用紙のセット手順は次の通りです。

1. **B4サイズを超える用紙に印刷する場合は、あらかじめ用紙カセット1を引き伸ばしておきます。**
   B4 サイズ以下の用紙の場合、この操作は不要です。



2. **印刷する面を「下」にして用紙の右端を固定エッジガイドに合わせ、突き当たるまで差し込みます。**



3. **挿入後、約2秒後に自動的に用紙が引き込まれます。引き込み始めたら用紙から手を離します。**
   用紙が引き込まれないときは、用紙が奥に突き当たらずに途中で引っかかっている可能性があります。用紙をセットし直してください。




**給紙中の用紙は、手前に引っぱらないでください。**

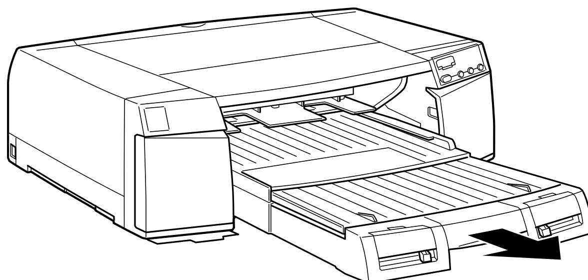



**多量のインクを使用するような印刷を通常の厚さの用紙に行うと、印刷汚れが発生することがあります。このようなときには、パネル設定の［手差し紙厚切り替え］を［厚紙］に設定してください。**
**☞ユーザーズガイド「手差し紙厚切り替え」171 ページ**

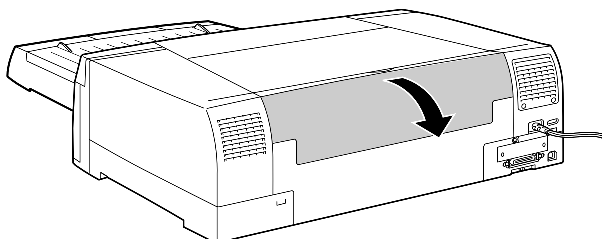
## ● 手差しスロット（後）からの給紙

手差しスロット（後）にセットできる用紙は1枚だけです。
用紙のセット手順は次の通りです。

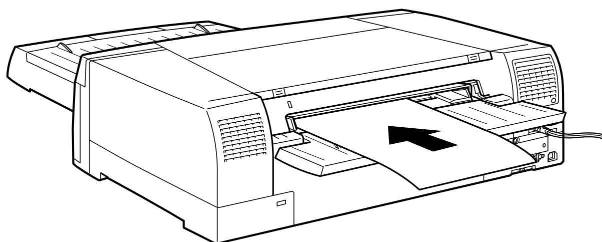
1. **B4サイズを超える用紙に印刷する場合は、あらかじめ用紙カセット1を引き伸ばしておきます。**
B4 サイズ以下の用紙の場合、この操作は不要です。



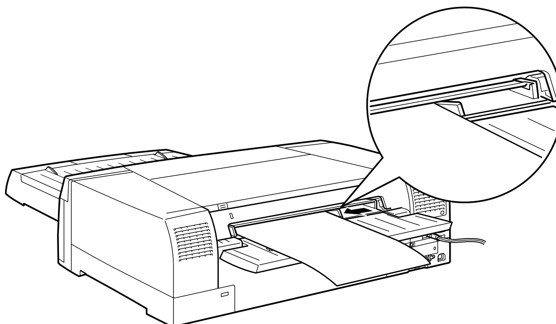
2. **手差しスロット中央のくぼみに指をそえて、手差しスロットを開けます。**



3. **印刷する面を「上」にして用紙の左端を固定エッジガイドに合わせ、突き当たるまで差し込みます。**



**4** **エッジガイドを用紙の幅に合わせます。**
特に A3 ノビ以上の長さの用紙をセットする場合は、エッジガイドの位置を用紙の幅にきちんと合わせてください。



**5** **挿入後、約 2 秒後に自動的に用紙が引き込まれます。引き込まれ始めたら用紙から手を離します。**


注 意

**給紙中の用紙は、手前に引っぱらないでください。**


ポイント

**多量のインクを使用するような印刷を通常の厚さの用紙に行うと、印刷汚れが発生することがあります。このようなときには、パネル設定の［手差し紙厚切り替え］を［厚紙］に設定してください。**
**☞ユーザーズガイド「手差し紙厚切り替え」171 ページ**

## ● 印刷の実行

手差しスロットから給紙されるようにプリンタドライバの設定を行います。

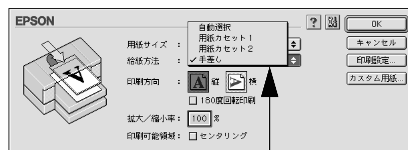
**1** **プリンタドライバの［用紙設定］ダイアログで給紙経路を選択します。**
［給紙方法］を選択します。
☞ 本書「給紙経路の選択」68 ページ

**Windows**




選択します

**Macintosh**




選択します


ポイント

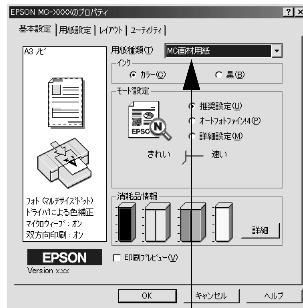
**給紙経路の設定が［手差し］以外でも、手差しスロットに用紙がセットされていると、手差しスロットから給紙されます。**

## 2 プリンタドライバで［用紙サイズ］と［用紙種類］を選択します。

Windows

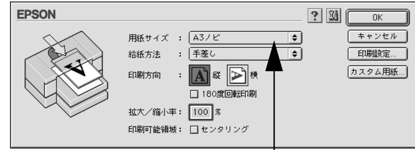


①選択し



②選択します

Macintosh



①選択し



②選択します

## 3 印刷を実行すると、自動的に用紙を給紙して印刷を開始します。

- Windowsの場合は、［OK］ボタンをクリックして設定画面を閉じて、印刷を実行します。
- Macintoshの場合は、［印刷］ボタンをクリックします。

## 4 印刷が終了すると、自動的に用紙が排紙されます。

完全に排紙されるまでお待ちください。用紙の種類によっては 5 秒程度かかります。

5

# 消耗品の交換

ここでは、インクカートリッジの交換方法について説明しています。

# インクカートリッジの交換

**インクカートリッジを交換する前に、インクカートリッジの使用上の注意を確認します。**

## ●インクカートリッジの種類

本機で使用できるインクカートリッジの当社純正品は、下記の通りです。

| | |
|---|---|
| インクカートリッジ(ブラック) | MC1BK04 |
| インクカートリッジ(シアン/ライトシアン) | MC1LC04 |
| インクカートリッジ(マゼンタ/ライトマゼンタ) | MC1LM04 |
| インクカートリッジ(イエロー) | MC1Y04 |




**本製品に添付のプリンタドライバは、純正インクカートリッジの使用を前提に調整されています。**
**純正品以外をご使用になると、ときに印刷がかすれたり、インクエンドが正常に検出できなくなるおそれがあります。**

## ●使用上のご注意

- インクカートリッジは、プリンタに装着後は良好な印刷品質を得るために 6ヵ月以内に使いきってください。
- インクカートリッジを寒い所から暖かい所に移した場合は、3 時間以上室温に放置してから使用してください。
- インクカートリッジは、個装箱に印刷されている有効期限までに使用することをお勧めします。期限を過ぎたものをご使用になると印刷品質に影響を与える場合があります。
- インクカートリッジを分解しないでください。
- 一度取り付けたインクカートリッジは強く振らないでください。カートリッジからインクが漏れることがあります。
- インクが手などに付いてしまった場合は、時間がたつと落ちにくくなるので、すぐに石けんや水で洗い流してください。インクが目に入ったときは、すぐに水で洗い流してください。万一、異状がある場合は、直ちに医師にご相談ください。




**プリンタを輸送・移動する際には、インクカートリッジをプリンタから取り外してください。**
**ユーザーズガイド「プリンタの輸送・移動」99 ページ**

## ● 保管上のご注意

- インクカートリッジは、冷暗所で保管してください。
- インクカートリッジは、子供の手の届かないところに保管してください。また、インクは飲まないでください。

## ● インク消費について

各色のインクは、印刷時以外に次の場合にも消費されます。

- 電源オンなどのセルフクリーニング[*1]時
- プリントヘッドのクリーニング操作時

*1 セルフクリーニング：プリントヘッドの目詰まりを防ぐために、自動的にプリントヘッドをクリーニングする機能。

## ● インクカートリッジの交換

インクエンドランプの点滅は、インクが残り少ないことを示しています。インクがなくなるまで印刷できますが、早めに交換してください。4つのインクカートリッジのうち1つでもインクが終わると印刷ができなくなります。印刷の途中で、インクが終わってしまった場合は、インクエンドランプが点灯しているインクカートリッジを交換することにより、印刷を続行することができます。

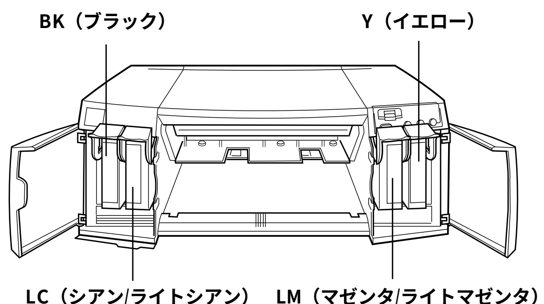



**マゼンタ/ライト マゼンタおよびシアン/ライトシアンのインクカートリッジは、どちらか一方のインクが終わるとインクエンドランプが点灯して印刷ができなくなります。**




- **インクカートリッジは、すべてセットしてください。**
- **交換作業中は、プリンタの電源をオフにしたり、電源コードをコンセントから抜いたりしないでください。**
- **インクカートリッジのインクの補充は、絶対にしないでください。場合によって正常に作動・印刷ができなくなるおそれがあります。**
- **交換用のインクカートリッジがお手元にない場合は、交換するまで使い終わったインクカートリッジを装着したままにしておいてください。インクカートリッジを装着していない状態で放置するとヘッドが目詰まりする原因となります。**
- **使いかけのインクを再度取り付けたり、プリンタの電源が入っていない状態でインクカートリッジを交換しないでください。インク残量の検出が正しく行われず正常な印字ができなくなります。**
- **インクカートリッジの交換は、必ず本書に従って交換してください。間違った方法でインクカートリッジを交換するとインクエンドランプが消灯しなかったり、インク残量が正しく検知されないため、すぐにインクエンドランプが点灯するなどの問題が発生する場合があります。**

インクカートリッジは色によって装着するスロットが決まっています。スロット手前のマークの色とインクの色、記載されている型番（MC1＊04）とインクカートリッジの型番を合わせて取り付けてください（＊はインクの色で異なります)。







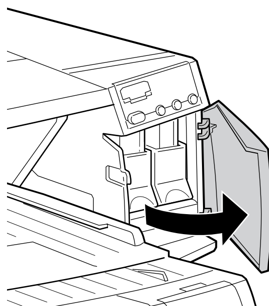
**インクカートリッジは誤挿入防止構造になっています。スロットにスムーズに挿入できない場合は、誤挿入の可能性があります。無理やり押し込んだりしないでください。**

以降の説明は、イエローのインクカートリッジを交換する場合を例にしています。

**1 プリンタの電源がオンになっていることを確認します。**

**2 インクカートリッジを交換する側のインクカートリッジカバーを開けます。**

- ブラックとシアン/ライトシアンインクのカートリッジを交換する場合は、左のカバーを開けます。
- イエローとマゼンタ / ライトマゼンタインクのカートリッジを交換する場合は、右のカバーを開けます。

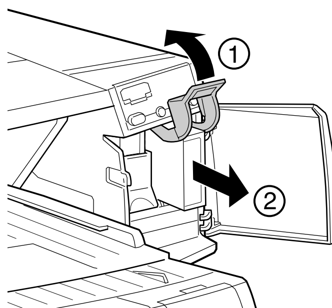


**3 交換するスロットの固定カバーを引き上げ、カートリッジスロットからインクカートリッジを取り外します。**

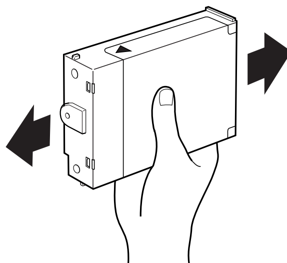
交換するインクカートリッジだけを取り外してください。ほかのカートリッジを取り外さないように注意してください。



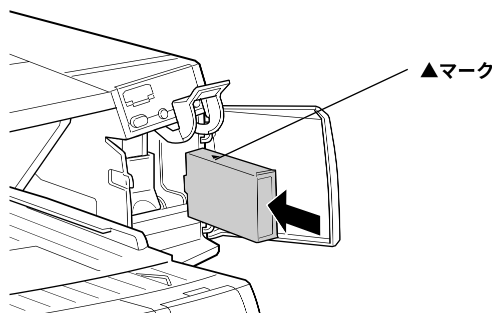

**交換後のインクカートリッジは、インク供給部からインクが漏れることがあります。交換作業後、使用済みのインクカートリッジはポリ袋などに入れて、地域の条例や自治体の指示に従って廃棄してください。**



**4** **新しいインクカートリッジを袋から取り出し、良好な印刷品質を得るために2、3回軽く振ります。**



**5** **インクカートリッジの▲マークを上にして、プリンタ側に向けて挿入します。**
インクカートリッジはスロットの奥に突き当たるまで挿入します。

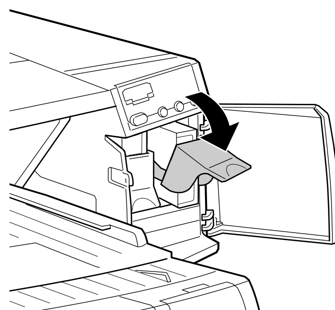






**インクカートリッジは誤挿入防止構造になっています。スロットにスムーズに挿入できない場合は、誤挿入の可能性があります。無理やり押し込んだりしないでください。**

**6** **インクカートリッジ固定カバーを下に倒します。**
インクエンドランプが消灯します。



以上でインクカートリッジの交換作業が終了しました。
印刷の途中でインクカートリッジを交換した場合は、印刷を続行します。

## ● インクカートリッジのリサイクルについて

弊社では環境保全活動の一環として、使用済みインクカートリッジの回収を行っております。このため「使用済みカートリッジ回収ポスト」を回収協力販売店とエプソン販売（株）の営業拠点に設置し、集まった使用済みカートリッジを定期的に回収して再資源化しております。使用済みカートリッジはぜひ最寄りの回収拠点までお持ちいただき、回収ポストに投函してくださいますようご協力をお願いいたします。



## ● プリントヘッドの保護

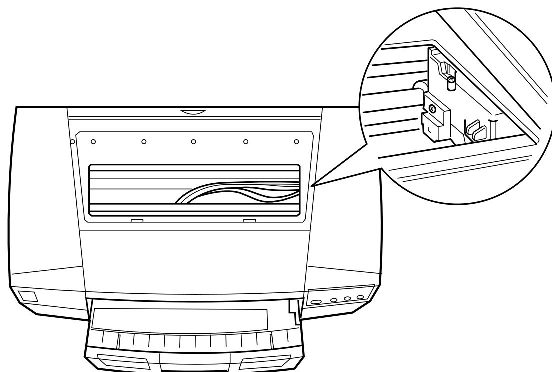
本プリンタには、プリントヘッドを常に良好な状態に保ち、最良の印刷品質を得るための「セルフクリーニング機能」と「キャッピング機能」があります。

セルフクリーニングとは、プリントヘッドのノズルの目詰まりを防ぐために、自動的にプリントヘッドをクリーニングする機能で、プリンタの電源投入時（ウォーミングアップ時）などに定期的に行われます（すべてのインクを微量吸引して、ノズルの乾燥を防ぎます）。

キャッピングとは、プリントヘッドの乾燥を防ぐために、自動的にプリントヘッドにキャップ（フタ）をする機能です。キャッピングは、次のタイミングで行われます。

- 印刷終了後（印刷データが途絶えて）、数秒経過したとき
- 印刷停止状態になったとき

プリントヘッドが図のように右端にあれば、キャッピングされています。






- キャッピングされていない状態で長時間放置すると、印刷不良の原因になります。プリンタを使用しないときは、プリントヘッドがキャッピングされていることを確認してください。
- 用紙が詰まったときやエラーが起こったときなど、キャッピングされていないまま電源をオフにした場合は、再度電源をオンにしてください。しばらくすると、自動的にキャッピングが行われますので、キャッピングを確認した後で電源をオフにしてください。
- プリントヘッドは絶対に手で動かさないでください。
- プリンタの電源がオンの状態で、電源コードをコンセントから抜かないでください。キャッピングされない場合があります。

6

# プリンタのメンテナンス

ここでは、プリンタのメンテナンスについて説明をしています。

# ノズルチェックパターン印刷

**ノズルチェックパターン印刷とは、プリントヘッドのノズルが目詰まりしているかを確認するためのパターンを印刷する機能です。ノズルチェックパターンの印刷がかすれたり、すき間があく場合は、ヘッドクリーニングをしてください。**



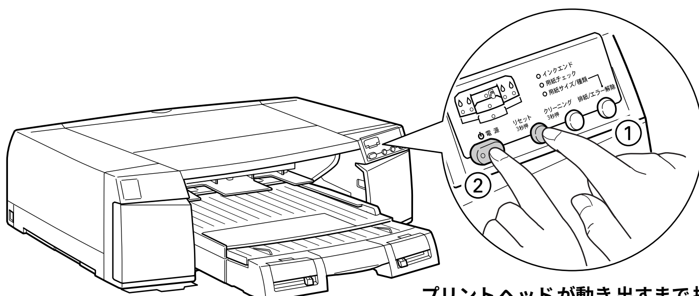
**ノズルチェックパターン印刷は、ユーティリティからも行えます。**
**Windows：ユーザーズガイド「ノズルチェックパターン印刷」48 ページ**
**Macintosh：ユーザーズガイド「ノズルチェックパターン印刷」109 ページ**

**1 プリンタの電源がオフになっていることを確認します。**
［電源］スイッチのランプが消灯していることを確認します。

**2 用紙カセットに用紙がセットされていることを確認します。**
用紙がセットされていない場合は、A4 サイズの用紙をセットします。

**3 ［リセット］スイッチを押しながら、電源をオンにします。**
［リセット］スイッチはプリントヘッドが動き出すまで押したままにしてください。プリンタは用紙を給紙して、ノズルチェックパターン[*1] を印刷します。

*1 ノズルチェックパターン：
プリントヘッドのノズル（インクの吐出孔）先端まで完全にインクが充てんされているか、ノズルが目詰まりをしていないかを確認するためのパターン。




プリントヘッドが動き出すまで押したままにしてください。

**4 印刷されたノズルチェックパターンの結果を確認します。**

＜良い例＞



＜悪い例＞



ノズルチェックパターンが欠けている場合（悪い例）は、ヘッドクリーニングを行ってください。
本書「ヘッドクリーニング」91 ページ

**5 プリンタの電源をオフにします。**

# ヘッドクリーニング

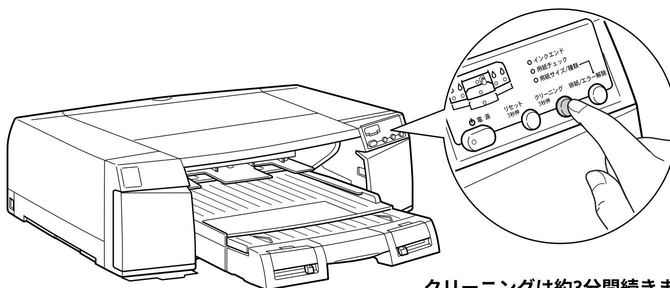
**ヘッドクリーニングとは、印刷品質を維持するために、プリントヘッドの表面を清掃する機能です。印刷がかすれたり、すき間があくようになったら、次の手順に従ってヘッドクリーニングしてください。**


ポイント

- ヘッドクリーニングはすべてのインクを同時に使います。文字がかすれたり、画像が明らかに変な色で印刷されるなどの症状が出るとき以外は、必要ありません。
- ヘッドクリーニングをした後は、必ずノズルチェックパターン印刷などで印刷結果を確認してください。
- ヘッドクリーニングは、インクエンドランプが点滅または点灯時には行えません。まずインクカートリッジを交換してください。
  本書「インクカートリッジの交換」82 ページ
- ヘッドクリーニングは、ユーティリティからも行えます。
  Windows：ユーザーズガイド「ヘッドクリーニング」49 ページ
  Macintosh：ユーザーズガイド「ヘッドクリーニング」111 ページ

**1 インクエンドランプが点滅または点灯していないことを確認します。**

**2 ［クリーニング］スイッチを3秒間押して、離します。**



クリーニングは約3分間続きます

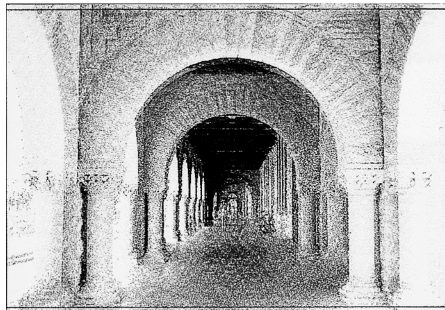
電源ランプが点滅し、ヘッドクリーニングが始まります。クリーニングは約 3 分間続きます。電源ランプの点滅が点灯に変われば、クリーニングは終了です。

**3 ノズルチェックパターン印刷を実行し、印刷結果を確認します。**

# ギャップ調整

**双方向印刷をしていて、縦の罫線がずれたり、ぼけたような印刷結果になるときは、プリントヘッドのギャップを調整してください。**

**印刷結果がピントがぼけたようになる**




ポイント

- **ギャップ調整は、通常プリンタドライバのユーティリティから行います。ユーティリティから行えない場合にパネル操作で行ってください。**
  **Windows：ユーザーズガイド「ギャップ調整」51 ページ**
  **Macintosh：ユーザーズガイド「ギャップ調整」113 ページ**
- **ギャップ調整は、MCマット紙、MCデザイン光沢紙、MC写真用紙＜半光沢＞のいずれかを用紙カセットにセットして行う必要があります。普通紙や手差し給紙では正確に調整できません。**

1. **［電源］スイッチをオフにします。**

2. **用紙カセットにMCマット紙、MCデザイン光沢紙、MC写真用紙＜半光沢＞のいずれかを4枚以上セットします。**

3. **［リセット］スイッチと［排紙］スイッチを押しながら、電源をオンにします。**
   プリンタ内部で動作音がしたら、スイッチを離してください。
   現在のギャップ調整の状態が印刷されます（約 2 分間）。印刷後、用紙カセット 2 チェックランプが点滅しギャップ調整モードに入ったことを示します。

#1

#2

#3

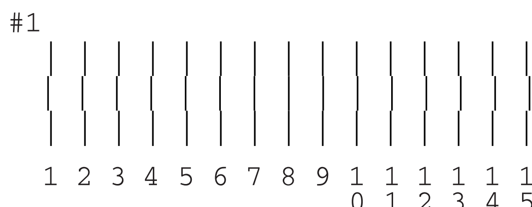
**4 印刷されたシートを確認し、印刷する必要があるギャップの種類（#1～#3）を選択します。**

上、中、下 3本の線がずれていないものは調整不要です。
［リセット］スイッチを押して、調整する種類の番号を選択します。

| ギャップ調整 | #1 | #2 | #3 |
|---|---|---|---|
| ブラックインクランプ | ○点灯 | ●消灯 | ●消灯 |
| シアンインクランプ | ●消灯 | ○点灯 | ●消灯 |
| マゼンタインクランプ | ●消灯 | ●消灯 | ○点灯 |

**5 ［排紙］ボタンを押して、調整する種類を決定します。**

ギャップ調整用シートが印刷されます（約 3分間）。
＜印刷例＞




**6 印刷されたシートを見て、1から15までのパターンの中でズレのない直線に見えるパターンの番号を選択します。＜印刷例＞では、8がズレのない直線です。**

［排紙］スイッチを押すと、パターンの番号が 1 づつ増加します。
［リセット］スイッチを押すと、パターンの番号が 1 づつ減少します。

| パターンの番号 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| ブラックインクランプ | ○点灯 | ●消灯 | ○点灯 | ●消灯 | ○点灯 | ●消灯 | ○点灯 | ●消灯 |
| シアンインクランプ | ●消灯 | ○点灯 | ○点灯 | ●消灯 | ●消灯 | ○点灯 | ○点灯 | ●消灯 |
| マゼンタインクランプ | ●消灯 | ●消灯 | ●消灯 | ○点灯 | ○点灯 | ○点灯 | ○点灯 | ●消灯 |
| イエローインクランプ | ●消灯 | ●消灯 | ●消灯 | ●消灯 | ●消灯 | ●消灯 | ●消灯 | ○点灯 |

| パターンの番号 | 9 | 10 | 11 | 12 | 13 | 14 | 15 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| ブラックインクランプ | ○点灯 | ●消灯 | ○点灯 | ●消灯 | ○点灯 | ●消灯 | ○点灯 |
| シアンインクランプ | ●消灯 | ○点灯 | ○点灯 | ●消灯 | ●消灯 | ○点灯 | ○点灯 |
| マゼンタインクランプ | ●消灯 | ●消灯 | ●消灯 | ○点灯 | ○点灯 | ○点灯 | ○点灯 |
| イエローインクランプ | ○点灯 | ○点灯 | ○点灯 | ○点灯 | ○点灯 | ○点灯 | ○点灯 |


ポイント

**すべてのパターンの直線がずれている場合は、もっとも直線に近いパターンの番号を選択し、再度調整を行います。**

**7 番号を決定したら［クリーニング］スイッチを押します。**

これで調整は完了です。もっとも直線に近いパターンを選択した場合や、続けてほかのギャップを調整する場合は❹に戻り調整するギャップを選択して操作を続けます。

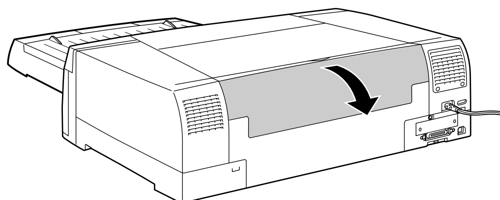
**8 電源をオフにすれば、ギャップ調整は終了です。**

# 用紙が詰まった

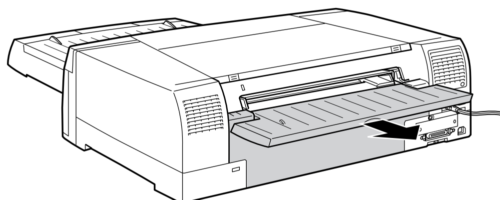
**用紙が詰まったときや給紙/排紙エラー時には、プリンタの電源を一旦オフにして、以下の処置を取ってください。**

## ● 用紙カセットからの給紙で紙詰まりした場合

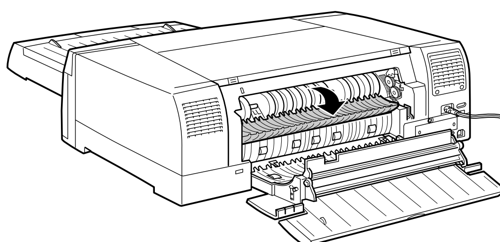
1. **手差しスロット中央のくぼみに指をそえて、手差しスロットを開けます。**



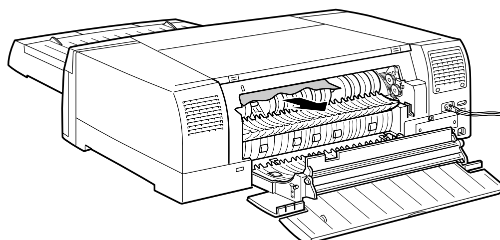
2. **用紙経路カバーを開けます。**
手差しスロットの中央を持って手前に引きます。



3. **用紙カセット1からの給紙で紙詰まりした場合は、中のカバーを開けます。**
用紙カセット 2 からの給紙で紙詰まりした場合は、この操作は不要です。手順 4 へ進んでください。



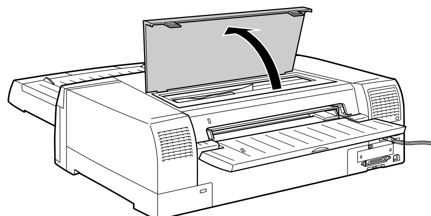
4. **詰まった用紙を取り除きます。**



5. **カバーを元通りに閉じます。**

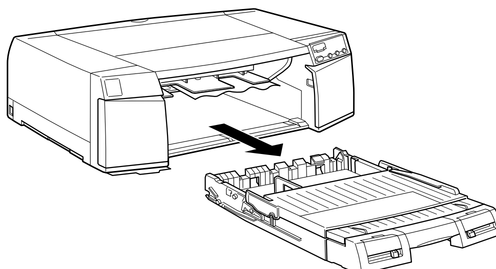
## ● 用紙がちぎれてプリンタ内部に残った場合

プリンタカバーを開けて、ピンセットなどを使ってちぎれた用紙を取り除きます。

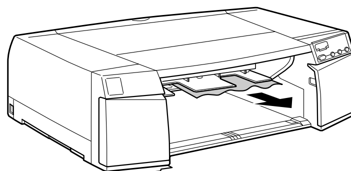


## ● 用紙カセットの給紙エラー

**1 用紙カセットをプリンタ本体から取り外します。**



**2 スロットの奥にはさまっている用紙を手前に引き抜きます。**

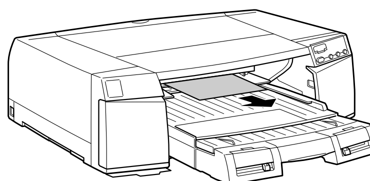





- **用紙カセット2 の場合も、同様の手順で行ってください。**
- **MCマット紙やMCデザイン光沢紙を大量に印刷すると上図のような場所で給紙エラーが発生することがあります。この場合は、用紙に添付されているクリーニングシートを使って給紙ローラをクリーニングしてください。クリーニングシートの使用方法は用紙の取扱説明書をご覧ください。**

## ● 排紙エラー

排紙トレイに用紙の先端が少しでも出ている場合は、そのまま手前に引き出します。



# プリンタのお手入れ

**プリンタをいつでも良い状態でご使用できるように、定期的（１年に数回）プリンタのお手入れをしてください。**

**1 プリンタから用紙を取り除きます。**

- 用紙がプリンタ内に残っている場合は、[排紙] スイッチを押して用紙を排紙します。
- 用紙カセットに用紙がセットされている場合は、取り出します。

**2 電源をオフにして、電源プラグをコンセントから抜きます。**

**3 柔らかいブラシを使って、ホコリや汚れを注意深く払います。**

| ⚠注意 |
|---|
| **プリンタ内部に水気が入らないように、注意して拭いてください。プリンタ内部が濡れると、電気回路がショートするおそれがあります。** |

## プリンタ内部がインクで汚れた場合は

プリンタの電源がオフになっていることを確認してから、よく絞った布で拭き取ります。




- **ベンジン、シンナー、アルコールなどの揮発性の薬品は使用しないでください。プリンタの表面が変質・変形するおそれがあります。**
- **プリンタメカニズムや電気部品に水がかからないように、注意深く扱ってください。**
- **硬いブラシを使用しないでください。プリンタ表面を傷付けることがあります。**
- **プリンタ内部に潤滑油などを注油しないでください。プリンタメカニズムが故障するおそれがあります。潤滑油が必要と思われる場合は、エプソンの修理窓口にご相談ください。**
  **☞ 本書「サービス・サポートのご案内」102 ページ**

## ● プリンタを長期間使用しなかった場合は




**インクカートリッジを取り外した状態で、プリンタを放置しないでください。プリンタ内部のインクが乾燥し、正常に印刷できなくなるおそれがあります。プリンタを使用しない場合も、インクカートリッジは全部を取り付けた状態にしてください。**

- プリンタを長期間使用しないでいると、プリントヘッドのノズルが乾燥し目詰まりを起こすことがあります。
- ヘッドの目詰まりを防ぐために、定期的に印刷していただくことをお勧めします。また、印刷しない場合でも、月に1回はプリンタの電源をオンにして、数分（1〜2分）おいてください。
- 長期間使用していないプリンタを使用する場合は、必ずノズルチェックパターンを印刷して、プリントヘッドの目詰まりの状態を確認してください。ノズルチェックパターンがきれいに印刷できない場合は、ヘッドクリーニングをしてから印刷してください。

  ☞ 本書「ノズルチェックパターン印刷」90 ページ

  ☞ 本書「ヘッドクリーニング」91 ページ
- 長期間使用していないプリンタの場合、ヘッドクリーニングを数回実行しないと、ノズルチェックパターンが正常に印刷されないことがあります。ヘッドクリーニングを5回繰り返してもノズルチェックパターンの印刷結果がまったく改善されない場合は、プリンタの電源をオフにして一晩以上経過した後、再度ノズルチェックパターン印刷とヘッドクリーニングを実行してください。




- **ヘッドクリーニングを繰り返した後、時間をおくことによって、目詰まりを起こしているインクが溶解し、正常に印刷できるようになることがあります。**
- **上記の手順を実行しても正常に印刷できない場合は、インフォメーションセンターへお問い合わせください。インフォメーションセンターのお問い合わせ先は本書の裏表紙をご覧ください。**

# プリンタの輸送・移動

## ● 輸送の方法

輸送の際は、震動や衝撃からプリンタ本体を守るために、保護材や梱包材を使用して購入時と同じ状態に梱包してください。




- **水平の状態で輸送してください。プリンタ本体を傾けたり立てかけたり、上下を逆にしないでください。プリンタ内部でインクが漏れるおそれがあります。また、移動後の正常な動作が保証できません。**
- **オプションのダブルカセットユニットは取り外して移動してください。**

1. **電源がオンになっている状態のままインクカートリッジを取り外します。**
本書「インクカートリッジの交換」84 ページ

2. **プリンタから用紙を取り除きます。**
   - 用紙がプリンタ内に残っている場合は、[排紙] スイッチを押して用紙を排出します。
   - 用紙カセットにセットされている用紙を取り除きます。

3. **電源をオフにします。**
電源ランプが約 30 秒間点滅し、電源が切れます。

4. **プリントヘッドがキャッピングされていることを確認します。**
本書「プリントヘッドの保護」88 ページ

5. **電源コードなどのケーブル類をすべて取り外します。**

6. **オプションのダブルカセットユニットが付いているときは取り外します。**
ダブルカセットユニットから用紙カセットを取り外して、プリンタを持ち上げてダブルカセットユニットから分離します。

7. **梱包材を取り付け、プリンタを水平に箱に入れます。**

## 輸送後の手順

輸送後は以下の手順で本機を使用可能な状態にしてください。

1. **据置場所に適した場所を確認します。**
   本書「プリンタの設置」26 ページ

2. **オプションのダブルカセットユニットを使用する場合は、先に取り付けます。**
   ユーザーズガイド「ダブルカセットユニットの取り付け」217 ページ

3. **電源コードを取り付けます。**
   本書「電源コードの接続」34 ページ

4. **インクカートリッジを取り付けます。**
   本書「インクカートリッジの取り付け」35 ページ




- **必ず新品のインクカートリッジを取り付けてください。使いかけのインクカートリッジを取り付けると、インク残量が正しく把握できなくなります。また、インクカートリッジを外した状態で放置しないでください。プリンタ内部のインクが乾燥し、正常に印刷できなくなるおそれがあります。輸送後すぐにプリンタを使用しない場合も、インクカートリッジは全部を取り付けてください。**
- **輸送後は、早めにインクカートリッジを取り付けてください。**

5. **プリントヘッドの目詰まりがないかをチェックします。**
   本書「ノズルチェックパターン印刷」56 ページ

6. **ギャップ調整を行います。**
   本書「ギャップ調整」59 ページ

# 付録

ここでは、より快適にお使いいただくための提案や、本製品をお使いいただくうえで知っておいていただきたいことなどについて説明しています。

# サービス・サポートのご案内

弊社が行っている各種サービス、サポートをご案内いたします。

## ●エプソンFAXインフォメーション

EPSON製品に関する最新情報を24時間FAXでお引き出しいただけます。
FAX付属の電話機(プッシュ回線またはプッシュ音発信可能機種)からおかけください。
FAX番号：本書巻末の一覧表をご覧ください。
情報内容：製品情報（カタログ、機能概要）
技術情報（Q&A他）
パソコンスクール、サービスセンター情報など

## ●エプソンインフォメーションセンター

EPSONプリンタに関するご質問やご相談に電話でお答えします。
受付時間：本書巻末の一覧表をご覧ください。
電話番号：本書巻末の一覧表をご覧ください。
お問い合わせの際には巻末の「お問い合わせ確認票」にご記入の上、お電話をおかけください。

## ●インターネット・パソコン通信サービス

EPSON 製品に関する最新情報などをできるだけ早くお知らせするために、
インターネット、パソコン通信による情報の提供を行っています。

- インターネット
  【アドレス】http://www.i-love-epson.co.jp
  【サービス名】ドライバダウンロード
- パソコン通信名
  @niftyパソコン通信サービス　:EPSON information Forum
  (コマンド：GO □FEPSONI)
  □ は、半角スペースです。

*@nifty（アット・ニフティ）会員のうち、旧NIFTY SERVE会員のみ利用可能。

## ●ショールーム

EPSON製品を見て、触れて、操作できるショールームです。（東京・大阪）
受付時間　:本書巻末の一覧表をご覧ください。
所在地　　:本書巻末の一覧表をご覧ください。

## ●パソコンスクール

スキャナ、デジタルカメラ、プリンタそしてパソコン。
でも分厚い解説本を見たとたん、どうもやる気が失せてしまう。
エプソン・デジタル・カレッジでは、そんなあなたに専任のインストラクターがエプソン製品のさまざまな使用方法を楽しく、わかりやすく、効果的にお教えいたします。もちろん目的やレベルに合わせた受講ができるので、趣味にも仕事にもバッチリ活かせる技術が身につきます。お問い合わせは本書巻末の一覧をご覧ください。

## ●保守サービスのご案内

「故障かな？」と思ったときは、あわてずに、まず以下のページをお読みください。そして、接続や設定にまちがいがないことを必ず確認してください。
☞ ユーザーズガイド「困ったときは」172 ページ

### 保証書について

保証期間中に、万一故障した場合には、保証書の記載内容に基づき保守サービスを行います。ご購入後は、保証書の記載事項をよくお読みください。
保証書は、製品の「保証期間」を証明するものです。「お買い上げ年月日」「販売店名」に記入漏れがないかご確認ください。これらの記載がない場合は、保証期間内であっても、保証期間内と認められないことがあります。記載漏れがあった場合は、お買い求めいただいた販売店までお申し出ください。保証書は大切に保管してください。保証期間、保証事項については、保証書をご覧ください。

### 保守サービスの受付窓口

保守サービスに関してのご相談、お申込みは、次のいずれかで承ります。

- お買い求めいただいた販売店
- エプソンフィールドセンターまたはエプソン修理センター
  （本書巻末の一覧表をご覧ください）
  受付日時：月曜日～金曜日(土日祝祭日・弊社指定の休日を除く)
  受付時間：9:00～17:30

## 保守サービスの種類

エプソン製品を万全の状態でお使いいただくために、下記の保守サービスを用意しております。使用頻度や使用目的に合わせてお選びください。
詳細につきましては、お買い求めの販売店、最寄りのエプソンフィールドセンターまたはエプソン修理センターまでお問い合わせください。

| 種類 | | 概要 | 修理代金と支払方法 | |
|---|---|---|---|---|
| | | | 保証期間内 | 保証期間外 |
| 年間保守契約 | 出張保守 | • 製品が故障した場合、最優先で技術者が製品の設置場所に出向き、現地で修理を行います。<br>• 修理のつど発生する修理代・部品代*が無償になるため予算化ができて便利です。<br>• 定期点検（別途料金）で、故障を未然に防ぐことができます。<br>* 消耗品（インクカートリッジ、トナー、用紙など）は保守対象外となります。 | 年間一定の保守料金 | |
| | 持込保守 | • 製品が故障した場合、お客様に修理品をお持ち込みまたは送付いただき、一旦お預りして修理をいたします。<br>• 修理のつど発生する修理代・部品代*が無償になるため予算化ができて便利です。<br>• 持込保守契約締結時に【保守契約登録票】を製品に添付していただきます。<br>* 消耗品（インクカートリッジ、トナー、用紙など）は保守対象外となります。 | 年間一定の保守料金 | |
| スポット出張修理 | | • お客様からご連絡いただいて数日以内に製品の設置場所に技術者が出向き、現地で修理を行います。<br>• 故障した製品をお持ち込みできない場合に、ご利用ください。 | 無償 | 出張料+技術料+部品代<br>修理完了後そのつどお支払いください |
| 持込/送付修理 | | • 故障が発生した場合、お客様に修理品をお持ち込みまたは送付いただき、一旦お預りして修理いたします。<br>• お持ち込みまたは送付の際には、必ず巻末の【修理依頼票】を製品に添付してください。<br>• 【修理依頼票】は修正箇所をすばやく、的確に把握し、修理時間を短縮するための貴重な資料となります。 | 無償 | 基本料+技術料+部品代<br>修理完了品をお届けしたときにお支払いください |
| ドアtoドアサービス | | • 指定の運送会社がご指定の場所に修理品を引き取りにお伺いするサービスです。<br>• 保証期間外の場合は、ドア to ドアサービス料金とは別に修理代金が必要となります。 | 有償<br>（ドアtoドアサービス料金のみ） | 有償<br>（ドアtoドアサービス料金+修理代） |

## 持込/送付修理をされる方へ

持込/送付修理をされる場合は、巻末の【修理依頼票】をコピーして、必要事項をご記入の上、必ず製品に添付してください。【修理依頼票】は修理箇所をすばやく、的確に把握し、修理時間を短縮するための貴重な資料となります。

# 通信販売のご案内

**EPSON製品の消耗品・オプション品・マニュアルがお近くの販売店で入手困難な場合は、以下の通信販売をご利用ください。**

## ●お申し込み方法

エプソンOAサプライ株式会社にてお受けしております。

| | |
|---|---|
| お電話で | フリーダイヤル：0120-251-528<br>受付時間 AM9:30～PM6:15（土・日・祝祭日を除く） |
| FAXで | フリーダイヤル：0120-557-765<br>24時間受付<br>巻末の「FAXオーダーシート」をコピーし、必要事項をご記入の上、ご注文ください。 |
| インターネットで | http://www2.i-love-epson.co.jp/eos/home/ |

*電話番号のかけ間違いにご注意ください。

## ●お届け方法

| | |
|---|---|
| 当日配送 | 当日PM4:30までのご注文受付分は、即日配送いたします。（在庫分のみ） |
| お届け予定日 | 本州・四国…翌日　北海道・九州…翌々日 |

## ● お支払い方法

| | |
|---|---|
| 代金引換 | 商品お受け取り時に商品と引き換えに宅配便配送員へ代金をお支払ください。 |
| クレジット | UC、JCB、VISA、MC、DC、NICOS<br>（支払回数は、NICOSのみ1・2・3・6・10・15・20回。それ以外は1回のみ） |
| 銀行振込 | 法人でのお申し込みに限ります（新規お取り引きの場合は、事前にご登録が必要です。下記までご連絡ください）。<br>0120-251-528 |

## ●送料

お買い上げ金額の合計が5,000円以上の場合は、全国どこでも送料は無料
5,000円未満の場合は、全国一律525円（消費税込）

## ●消耗品カタログのご請求

消耗品のカタログをお送りいたします。上記の電話・FAX・インターネットにてお送り先をご連絡ください。

# MEMO

# 索引

# お問い合わせ確認票

**コピーしてお使いください。**
**電話にてエプソンインフォメーションセンターへお問い合せいただく際にご使用ください。あらかじめご記入のうえ電話をおかけいただくことにより、トラブルの解決がよりスムーズに行えます。**

*印については次のページを参照してください。

| | | |
|---|---|---|
| プリンタ機種名 | | |
| コンピューターメーカー名 | | |
| コンピュータOS | □Windows95[*1] | Ver. |
| | □Windows98[*1] | Ver. |
| | □WindowsNT4.0 | Ver. |
| | □Windows2000 | Ver. |
| | □MacOS[*2] | Ver. |
| | □その他 | Ver. |
| 接続ケーブル | EPSON製　□USBCB1　□PRCB4N　□PRCB5N　□＃8238 | |
| | その他　□メーカー名 | 型番 |
| | バッファ、切替機など | □有り □無し |
| セルフテスト印刷 | □正常　□正常でない<br>お問い合せの際は念のため、お手元に印刷結果をご用意ください。 | |
| プリンタドライバ | プリンタドライバのバージョン[*3] | Ver. |
| | CD-ROM（またはFD）のリビジョン[*4] | Rev. |
| | TestPageの印刷（Windows95/98/NT4.0/2000のみ）<br>□正常 □正常でない | |
| | プリンタドライバの再インストール<br>□行った □行っていない | |
| アプリケーションソフト | メーカー名 | |
| | ソフト名 | |
| | バージョン Ver | |
| | 上記アプリケーションソフトで他のデータを印刷した場合<br>□正常に印刷できる □正常に印刷できない | |
| | 他のアプリケーションから印刷を行った場合<br>使用アプリケーション名<br>□正常に印刷できる □正常に印刷できない | |
| 今回のようなトラブルの現象は以前からありましたか？<br>□以前からあった □以前はなかった | | |
| 今回のようなトラブルはどのくらいの頻度で発生しますか？<br>□毎回必ず発生する □ほとんどの場合に発生する<br>□発生したりしなかったり | | |
| お客様IDコード（取得済みの方のみ） | | プリンタの製造番号[*5] |

## お問い合わせ確認票記入のために

*1 Windows95/98のバージョン（Ver.）の確認方法
［スタート］から［設定］－［コントロールパネル］を開きます。
［システム］のアイコンをダブルクリックして開き、［情報］（［全般］のタブの画面の［システム］の部分で［Windows95/98］の次に記載されている部分が該当します。

*2 Mac OSバージョン（Ver.）の確認方法
［アップルメニュー］から［このコンピュータについて］を選択します。ウィンドウの右上にバージョンが表示されます。

*3 プリンタドライバのバージョン（Ver.）の確認方法

Windowsの場合
プリンタドライバのプロパティ画面の左下に表示されます。

Macintoshの場合
［印刷］ダイアログや［用紙設定］ダイアログの上部に表示されます。

*4 プリンタドライバのリビジョン（Rev.）の確認方法
お客様がプリンタドライバのインストールに使用されたCD-ROMに記載の「Vol.」が該当します。

*5 プリンタの製造番号の確認方法
プリンタの保証書、もしくはプリンタ本体背面に貼ってあるシールに記載があります。

# 修理依頼票

**お手数をおかけして申し訳ございませんが、迅速・確実な修理をするために、必要事項をご記入の上、必ず製品に添付してください。**

☐ 初めての故障
☐ 再修理

| | | | |
|---|---|---|---|
| 機 種 名 | | 製造番号 | |
| お買上店名 | | お買上日 | 年　月　日 |
| 修理品への添付 | ☐ 保証書　☐ケーブル（型番：　）☐（　）<br>☐（　）☐（　）☐（　） | | |

**☆発生日時/頻度について、ご記入ください。**

| | |
|---|---|
| 初めて故障した日時 | 年　月　日 |
| 故障が発生するとき | 電源オン時・使用開始直後・使用開始後　分/時間してから・電源オフ時 |
| 故障頻度 | 使用開始時のみ・いつも・ときどき（　時間/　日に　回）・まれ（　週間に　回） |

**☆故障内容について、文字・イラストなど、具体的にご記入ください。**

| | |
|---|---|
| 【お願い】 印刷結果の不具合は、必ず“印字サンプル”を添付してください。用紙によって発生する場合は、該当紙の添付をお願いします。また、特定のファイルで現象が発生する場合、差し支えなければ、データの添付をお願いいたします。 | |
| 故障発生時の用紙 | 種類：　メーカー：　規格： |
| 平均使用時間 | 時間/日（　枚/A4相当）or　時間/月（　枚/A4相当） |

**☆お客様のコンピュータについてご記入ください。**

| | |
|---|---|
| コンピュータ | メーカー名：　モデル名： |
| メモリサイズ | 標準（　）MB＋増設（　）MB |
| 接続インターフェイス | ☐パラレル　☐双方向パラレル　☐SCSI　☐シリアル　☐USB　☐その他<br>ボード（型番：　メーカー：　）<br>ケーブル（型番：　メーカー：　） |

**☆故障発生時のソフトウェアをご記入ください。**

| | |
|---|---|
| OS | ☐MS-DOS　☐Windows 3.1　☐Windows 95　☐Windows 98　☐Windows NT<br>☐Windows 2000　☐Mac OS（Ver.　）☐ネットワーク<br>☐その他（　）（Ver.　メーカー：　） |
| プリンタドライバ | ドライバ名　Ver.　メーカー： |
| アプリケーション | アプリケーション名　Ver.　メーカー： |

＊対応しているOSは、ご使用の機種により異なります。取扱説明書にてご確認ください。

| | | | |
|---|---|---|---|
| フリガナ<br>お名前 | | 電話番号　TEL：<br>FAX： | 日中の連絡先<br>TEL： |
| ご住所 | 〒 | | お客様IDコード<br>（取得済みの方のみ） |

＊保証期間中の修理依頼については、必ず保証書を添付してください。

# FAXオーダーシート エプソンOAサプライ株式会社 行

ご発注日　　年　月　日

このページをコピーしてお使いください。

| オーダーシート枚数 合計　　枚の　　枚目 |
|---|

## ●個人でのお申し込み

| | | |
|---|---|---|
| フリガナ | TEL.　（　　） | FAX.　（　　） |
| お名前 | E-mail | |
| ご住所 | 〒 | |

## ●法人でのお申し込み

| | |
|---|---|
| フリガナ | |
| 貴社名 | 部署名 |
| ご担当者名 | E-mai |
| TEL.　　（　　） | FAX.　　（　　） |
| ご住所 | 〒 |

## ●お申し込み商品

| 商品名 | 申込番号 | 数量 | 標準価格（単価） | 小計（数量×標準単価） |
|---|---|---|---|---|
| | | | | |
| | | | | |
| | | | | |
| | | | | |
| | | | | |

## ●お支払い方法

ご希望のお支払い方法をチェックしてください。

□クレジット　□代金引換　□銀行振替
（※銀行振込は法人での申し込みに限ります）

クレジットカードでお支払いをご希望の方はご記入ください。

□UC　□JCB　□VISA　□MC　□DC(1回払のみ)

□NICOS（ご希望のお支払い回数をチェックしてください。）

支払回数　□1回　□2回　□3回　□6回　□10回
□15回　□20回　□リボルビング払い

カード会員番号(左詰めでご記入ください)

| | | | | | | | | | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | | | | | | | | | | | | | |

カード有効期限　（西暦）20　　年　　月

| | |
|---|---|
| お買上合計金額 | |
| 消費税 | |
| 送料（税込み） | |
| お支払い金額合計 | |

**お申し込みFAX番号**

# 0120-557-765

**または03-3258-7690/03-3258-1282**

★24時間受付★土･日･祝祭日の受付分は翌営業日の手配となります。

夜間指定（PM6:00～8:00）□する□しない　ご希望配達日　月　日
お買い上げ合計金額が5,000円未満の場合は送料525円がかかります。
（標準価格）

No. M9904001

# MEMO

## 本製品を日本国外へ持ち出す場合の注意

本製品（ソフトウェアを含む）は日本国内仕様のため、本製品の修理・保守サービスおよび技術サポートなどの対応は、日本国外ではお受けできませんのでご了承ください。
また、日本国外ではその国の法律または規制により、本製品を使用できないことがあります。このような国では、本製品を運用した結果罰せられることがありますが、当社といたしましては一切責任を負いかねますのでご了承ください。

## 複製が禁止されている印刷物について

紙幣、有価証券などをプリンタで印刷すると、その印刷物の使用如何に拘わらず、法律に違反し、罰せられます。
(関連法律)
刑法　第148条、第149条、第162条
通貨及証券模造取締法　第1条、第2条　など

## 電波障害自主規制について　ー注意ー

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会(VCCI)の基準に基づくクラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。
取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。
本装置の接続において指定ケーブルを使用しない場合、VCCIルールの限界値を超えることが考えられますので、必ず指定されたケーブルを使用してください。

## 瞬時電圧低下について

本装置は、落雷等による電源の瞬時電圧低下に対し不都合が生じることがあります。
電源の瞬時電圧低下対策としては、交流無停電電源装置等を使用されることをお勧めします。(社団法人日本電子工業振興協会のパーソナルコンピュータの瞬時電圧低下対策ガイドラインに基づく表示)

## 漏洩電流自主規制について

この装置は、社団法人日本電子工業振興協会のパソコン業界基準(PC-11-1988)に適合しております。

## 電源高調波について

この装置は、高調波抑制対策ガイドラインに適合しております。

## 国際エネルギースタープログラムについて

当社は国際エネルギースタープログラムの参加事業者として、本製品が国際エネルギースタープログラムの基準に適合していると判断します。

## ご注意

(1) 本書の内容の一部または全部を無断転載することは固くお断りします。
(2) 本書の内容については、将来予告なしに変更することがあります。
(3) 本書の内容については、万全を期して作成いたしましたが、万一ご不審な点や誤り、記載もれなど、お気づきの点がありましたらご連絡ください。
(4) 運用した結果の影響については、(3)項にかかわらず責任を負いかねますのでご了承ください。
(5) 本製品がお客様により不適当に使用されたり、本書の内容に従わずに取り扱われたり、またはエプソンおよびエプソン指定の者以外の第三者により修理・変更されたこと等に起因して生じた障害等につきましては、責任を負いかねますのでご了承ください。
(6) エプソン純正品および、エプソン品質認定品以外のオプションまたは消耗品を装着し、それが原因でトラブルが発生した場合には、保証期間内であっても責任を負いかねますのでご了承ください。この場合、修理などは有償で行います。

# トラブルチェック用印刷サンプル

以下の印刷サンプルを参照して現在の状態にあてはまるものがあれば、解説を確認してください。

**ギャップ調整が必要と思われます。**

A



手順 ⇨ 本書「ギャップ調整」92ページ

解説 ⇨ ユーザーズガイド「印刷品質が良くない」196ページ

**クリーニングが必要と思われます。**

B

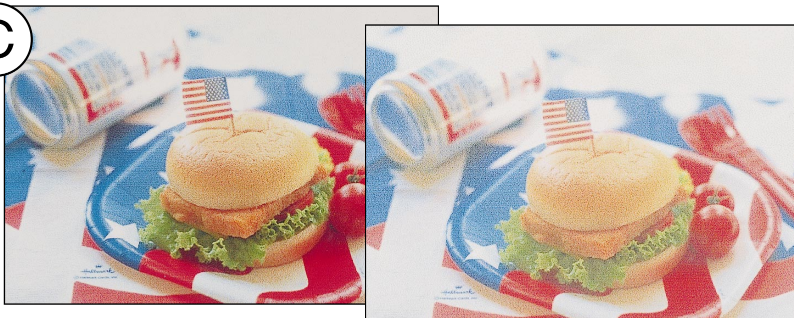


手順 ⇨ 本書「ヘッドクリーニング」91ページ

解説 ⇨ ユーザーズガイド「印刷品質が良くない」196ページ

**インクカートリッジの状態およびプリンタドライバの設定を確認する必要と思われます。**

C



解説 ⇨ ユーザーズガイド「印刷にムラがある、薄い、または濃い」197ページ

**印刷している用紙を確認する必要があると思われます。**

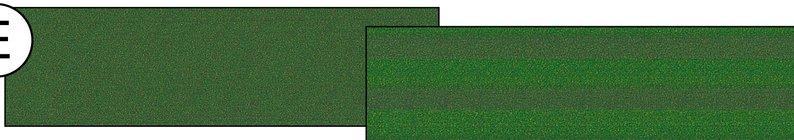
D



解説 ⇨ ユーザーズガイド「印刷がきたない、汚れる、にじむ」198ページ

**印刷方向を変更する必要があると思われます。**

E



解説 ⇨ ユーザーズガイド「印刷にムラがある、薄い、または濃い」197ページ